

平成 25 年度

事 業 年 報

滋賀県甲賀健康福祉事務所

(滋賀県甲賀保健所)

は じ め に

近年、我が国における保健・医療・福祉を取り巻く環境は変化してきており、少子高齢化の進展に伴う人口構造の変化、がんや認知症患者の増加などの疾病構造の変化、医療技術・情報化の進展、災害や健康被害に対する不安などを背景に、住民の医療福祉に対するニーズの多様化・高度化しています。

この環境に対応するため、本県においては、生涯を通じた健康づくりへの支援とこれを支える保健医療体制の充実、子育て環境の整備、障害者が地域で暮らし働ける環境づくり、高齢者が地域で安心して暮らせる環境づくりとこれを支える在宅医療・介護体制の構築、さらには食の安全確保や生活衛生の向上などの多様な分野において、地域における各種サービスの充実に取り組んでいるところです。

しかし、近年は、新型インフルエンザなど感染症の流行に伴う健康不安、医療・介護現場を支える人材不足、育児・労働・生活環境の複雑化に伴うストレスの増大、さらには食品の安全性確保にかかる問題など、人々の生活に直結する問題が数多く起こっています。

当所においては、これらの問題に対応するとともに、子ども、障害者および高齢者はもとより、住民の誰もが安心して生き生きと暮らせる地域を築いていくために、関係市・機関との連携および地域住民とのパートナーシップを構築しつつ、当圏域の保健・医療・福祉ニーズに即したサービス提供体制の充実に努めてまいりますので、今後とも、皆様方の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

今回刊行しました「事業年報」は、平成25年度中の当所における取組状況およびこれに関連して収集しました保健・医療・福祉・衛生の各分野の情報をとりまとめております。本書が皆様にご活用いただき、地域での健康福祉の向上に役立てていただければ幸いに存じます。

平成27年(2015年)3月

甲賀健康福祉事務所長(甲賀保健所長)

井 下 英 二

目 次

第 1	管内の状況	p.1
第 2	沿革	p.3
第 3	職員配置	p.4
第 4	人口動態	p.5
第 5	高齢者と介護保険	p.21
第 6	医療の状況	p.30
第 7	献血の状況	p.37
第 8	障害福祉	p.38
第 9	精神保健福祉対策	p.44
第 10	難病対策	p.52
第 11	母子保健対策	p.57
第 12	原子爆弾被爆者対策	p.69
第 13	保健師現任教育	p.70
第 14	健康増進対策	p.72
第 15	感染症対策	p.78
第 16	成人・老人保健対策	p.84
第 17	歯科保健対策	p.94
第 18	生活衛生	p.100
第 19	水道	p.101
第 20	食品衛生	p.102
第 21	薬事衛生	p.107
第 22	狂犬病予防等	p.111
第 23	調査研究等	p.113

第1 管内の概況

甲賀圏域は、滋賀県の東南部に位置し、雄大な鈴鹿山脈の麓から西に向かって流れる県下最大の河川である野洲川と国道1号（旧東海道）の両側に展開し、その総面積は、552.18 km²で県土の13.7%を占める広大な地域です。当圏域は、平成16年に市町村合併により誕生した甲賀市と湖南市から構成されています。

交通網は、鉄道においては、JR草津線がほぼ中央部を東西に横断し、近江鉄道本線と信楽高原鐵道が貴生川駅を起点として南北に走っています。

道路については、主要幹線道路として国道1号と国道307号がほぼ中央部を東西と南北に走り、甲賀圏域の産業、経済、文化等の地域発展に大きく寄与しています。また、平成20年2月に開通した新名神高速道路(草津田上～亀山)は甲賀市内を東西に横断し、そこに信楽、甲南および土山にインターチェンジが設置されたことにより、京阪神だけでなく中京・東海地方とのアクセスもよい地域です。

産業面に目を向けると、甲賀圏域は従来から米作を中心とした農業や林業で生計をたててきた農山村地域であり、同時に長い歴史と伝統に培われた地場産業（陶器・葉・茶・清酒等）を育んできました。また、近年では交通網の発展に伴い、県内でも有数の内陸型工業地域として産業が拡大しています。

人口においては、これまで京阪神のベッドタウンとして都市化が進展し人口が増加してきましたが、近年は減少傾向にあります。

特に、農山村地域における人口の高齢化と若年人口の減少および人口の社会減が顕著になっています。

管内人口および世帯数等

区分	面積(km ²)	世帯数(世帯)	人口(人) ①	65歳以上人口(人)②	高齢化率(②/①)
甲賀市	481.69	32,695	91,458	21,610	23.8%
湖南市	70.49	21,679	54,116	10,321	19.2%
計(A)	552.18	54,374	145,574	31,931	22.1%
滋賀県(B)	4,017.36	552,482	1,416,952	315,925	22.5%
(A/B)	13.7%	9.8%	10.3%	10.1%	—

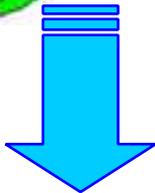
面積:国土地理院(平成25年10月1日現在)

人口:世帯数・65歳以上人口:滋賀県推計人口年報(平成25年10月1日現在)

滋賀県全図



管内図

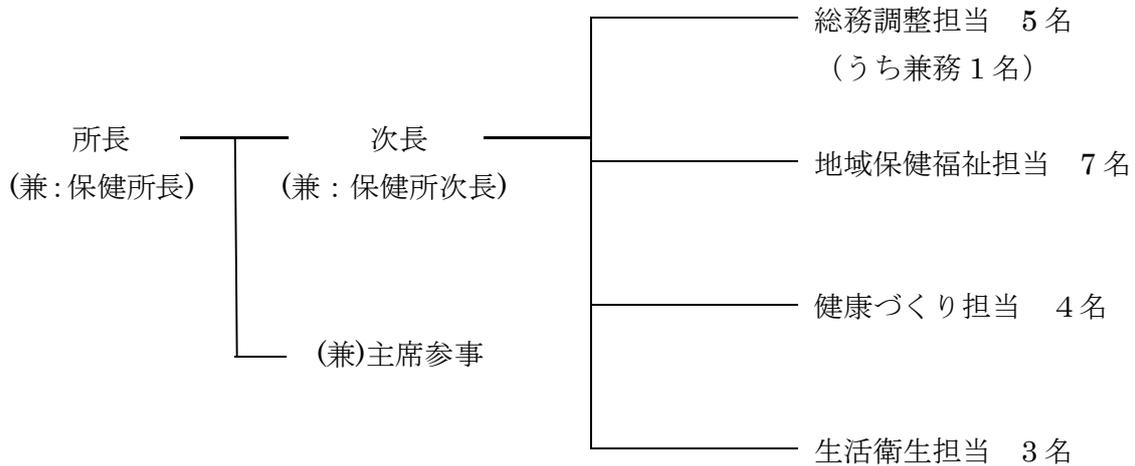


第2 沿革

昭和 19年	4月	滋賀県立水口保健所を設置
昭和 25年	4月	甲賀郡水口町八坂本館を建設
昭和 25年	11月	水口優性保護相談所併設
昭和 30年	9月	保健所課制施行に伴い、庶務、保健衛生の2課を設置
昭和 40年	4月	行政機構改革により、庶務、保健、衛生の3課制となる
昭和 44年	4月	条例改正により、滋賀県水口保健所と改称
昭和 45年	10月	庁舎の全面改築に伴う起工式の開催
昭和 46年	3月	新庁舎竣工（甲賀郡水口町八坂1-4）
平成 4年	4月	環境公害課を環境保全課に改称（平成3年4月環境公害課設置）
平成 9年	4月	行政機構改革により庶務、保健、衛生の3課1担当制となる （庶務課、健康増進課、生活衛生課、保健福祉推進担当）
平成 10年	4月	行政機構改革により、甲賀福祉事務所（水口県事務所福祉課）を 統合し、滋賀県水口健康福祉センター（水口保健所）となる
平成 13年	4月	行政機構改革により、甲賀地域振興局地域健康福祉部（水口保健 所）となり、総務調整課、健康福祉推進課、生活衛生課の3課制と なる
平成 16年	10月	甲賀市、湖南市に福祉事務所業務を移管
平成 17年	4月	行政機構改革により、健康福祉推進課、生活衛生課の2課制となる
平成 18年	4月	行政機構改革により、保健福祉課、健康衛生課の2課制となる
平成 21年	4月	行政機構改革により、甲賀健康福祉事務所（甲賀保健所）となる
平成 25年	4月	行政機構改革により、課制を廃止し、総務調整担当、地域保健福 祉担当、健康づくり担当、生活衛生担当の4担当制となる

第3 職員配置

1 組織 甲賀健康福祉事務所(甲賀保健所) (平成25年4月1日現在)



2 職種別職員数

(単位:人)

職 種	職員数	担当別配置数						
		所長	主席参事	次長	総務調整担当	地域保健福祉担当	健康づくり担当	生活衛生担当
医 師	1 (兼務)	0	1 (兼務)	0	0	0	0	0
歯科医師	1	1	0	0	0	0	0	0
獣医師	1	0	0	0	0	0	0	1
薬剤師	3	0	0	0	1	0	0	2
管理栄養士	2	0	0	0	0	0	2	0
診療放射線技師	1 (兼務)	0	0	0	1 (兼務)	0	0	0
保健師	7	0	0	0	0	5	2	0
事務職員	6	0	0	1	3	2	0	0
合 計	22	1	1	1	5	7	4	3

第4 人口動態

1 人口の推移

甲賀圏域各市の人口の推移は次のとおりです。

人口（市別・年次別・性別）

（単位：人）

区分	滋賀県			甲賀圏域		
	総数	男	女	総数	男	女
昭和55年	1,079,898	529,208	550,690	107,932	53,698	54,234
60年	1,155,844	568,735	587,109	118,291	58,992	59,299
平成2年	1,222,411	601,082	621,329	128,761	64,340	64,421
7年	1,287,005	634,648	652,357	142,116	71,317	70,799
12年	1,342,832	663,432	679,400	146,224	72,980	73,244
15年	1,366,415	673,808	692,607	147,928	73,821	74,107
16年	1,374,182	677,303	696,879	148,472	74,103	74,369
17年	1,381,232	681,079	700,153	148,968	74,521	74,447
18年	1,387,110	685,723	701,387	149,335	75,062	74,273
19年	1,394,809	689,872	704,937	149,264	75,098	74,166
20年	1,401,073	693,106	707,967	149,319	75,220	74,099
21年	1,402,132	692,886	709,246	148,160	74,482	73,678
22年	1,403,977	693,638	710,339	147,189	73,929	73,260
23年	1,414,398	698,585	715,813	146,591	74,000	72,591
24年	1,416,546	699,480	717,066	146,215	73,825	72,390
25年	1,416,952	699,542	717,410	145,574	73,551	72,023
平成15/25年対比		1.04			0.98	

区分	甲賀市			湖南市		
	総数	男	女	総数	男	女
昭和55年	75,203	36,841	38,362	32,729	16,857	15,872
60年	79,079	38,804	40,275	39,212	20,188	19,024
平成2年	82,668	40,530	42,138	46,093	23,810	22,283
7年	90,744	44,716	46,028	51,372	26,601	24,771
12年	92,484	45,463	47,021	53,740	27,517	26,223
15年	93,344	45,875	47,469	54,584	27,946	26,638
16年	93,571	46,001	47,570	54,901	28,102	26,799
17年	93,764	46,191	47,573	55,204	28,330	26,874
18年	94,061	46,438	47,623	55,274	28,624	26,650
19年	94,043	46,478	47,565	55,221	28,620	26,601
20年	94,173	46,625	47,548	55,146	28,595	26,551
21年	93,685	46,276	47,409	54,475	28,206	26,269
22年	93,012	45,957	47,055	54,177	27,972	26,205
23年	92,284	45,898	46,386	54,307	28,102	26,205
24年	92,022	45,795	46,227	54,193	28,030	26,163
25年	91,458	45,594	45,864	54,116	27,957	26,159
平成15/25年対比		0.98			0.99	

※昭和55、60年および平成2、7、12年の人口は国勢調査、他の年の人口は滋賀県推計人口（いずれも10月1日現在）による。

※甲賀市・湖南市の平成15年までの人口については、旧町人口を合算したものである。

人口（市別・年齢階級別・性別）

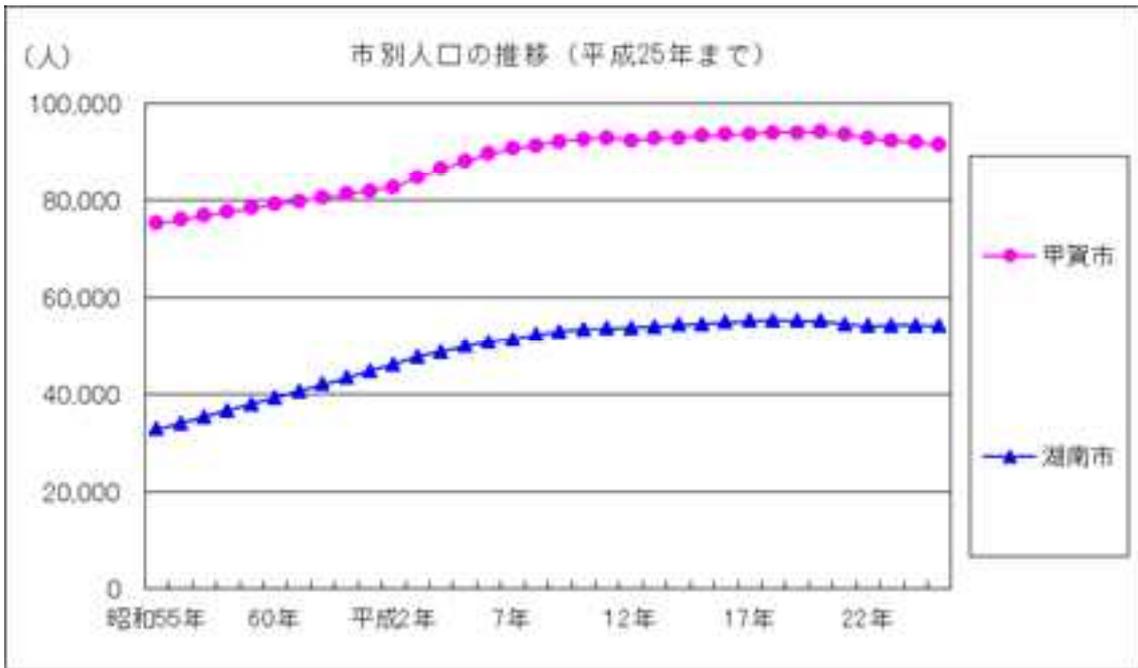
（単位：人）

年齢(歳)	滋賀県			甲賀圏域		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	1,416,952	699,542	717,410	145,574	73,551	72,023
0～4	67,673	34,543	33,130	6,390	3,268	3,122
5～9	68,702	35,550	33,152	6,793	3,615	3,178
10～14	72,793	37,347	35,446	7,650	3,977	3,673
15～19	72,605	37,406	35,199	7,903	4,065	3,838
20～24	75,502	40,062	35,440	7,736	4,163	3,573
25～29	77,738	40,605	37,133	8,179	4,444	3,735
30～34	85,694	43,479	42,215	8,653	4,606	4,047
35～39	103,096	51,794	51,302	10,137	5,212	4,925
40～44	106,916	54,182	52,734	10,432	5,566	4,866
45～49	89,181	44,670	44,511	8,989	4,553	4,436
50～54	83,189	41,063	42,126	9,070	4,513	4,557
55～59	82,201	40,743	41,458	9,363	4,723	4,640
60～64	102,084	50,428	51,656	11,244	5,779	5,465
65～69	89,002	43,470	45,532	9,081	4,536	4,545
70～74	74,274	35,933	38,341	7,481	3,648	3,833
75～79	59,725	27,042	32,683	6,012	2,762	3,250
80～84	46,787	19,140	27,647	4,837	1,881	2,956
85～	46,137	13,359	32,778	4,520	1,262	3,258
不詳	13,653	8,726	4,927	1,104	978	126
高齢化率	22.5%			22.1%		

年齢(歳)	甲賀市			湖南市		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	91,458	45,594	45,864	54,116	27,957	26,159
0～4	3,884	1,993	1,891	2,506	1,275	1,231
5～9	4,325	2,323	2,002	2,468	1,292	1,176
10～14	4,849	2,480	2,369	2,801	1,497	1,304
15～19	4,960	2,508	2,452	2,943	1,557	1,386
20～24	4,606	2,408	2,198	3,130	1,755	1,375
25～29	4,668	2,487	2,181	3,511	1,957	1,554
30～34	5,127	2,690	2,437	3,526	1,916	1,610
35～39	6,182	3,150	3,032	3,955	2,062	1,893
40～44	6,408	3,338	3,070	4,024	2,228	1,796
45～49	5,529	2,764	2,765	3,460	1,789	1,671
50～54	5,761	2,854	2,907	3,309	1,659	1,650
55～59	5,853	2,982	2,871	3,510	1,741	1,769
60～64	6,991	3,621	3,370	4,253	2,158	2,095
65～69	5,658	2,785	2,873	3,423	1,751	1,672
70～74	4,865	2,293	2,572	2,616	1,355	1,261
75～79	4,220	1,915	2,305	1,792	847	945
80～84	3,559	1,372	2,187	1,278	509	769
85～	3,308	933	2,375	1,212	329	883
不詳	705	698	7	399	280	119
高齢化率	23.8%			19.2%		

※高齢化率65歳以上人口÷不詳を除く総人口)

※人口は滋賀県推計人口(平成25年10月1日現在)による。



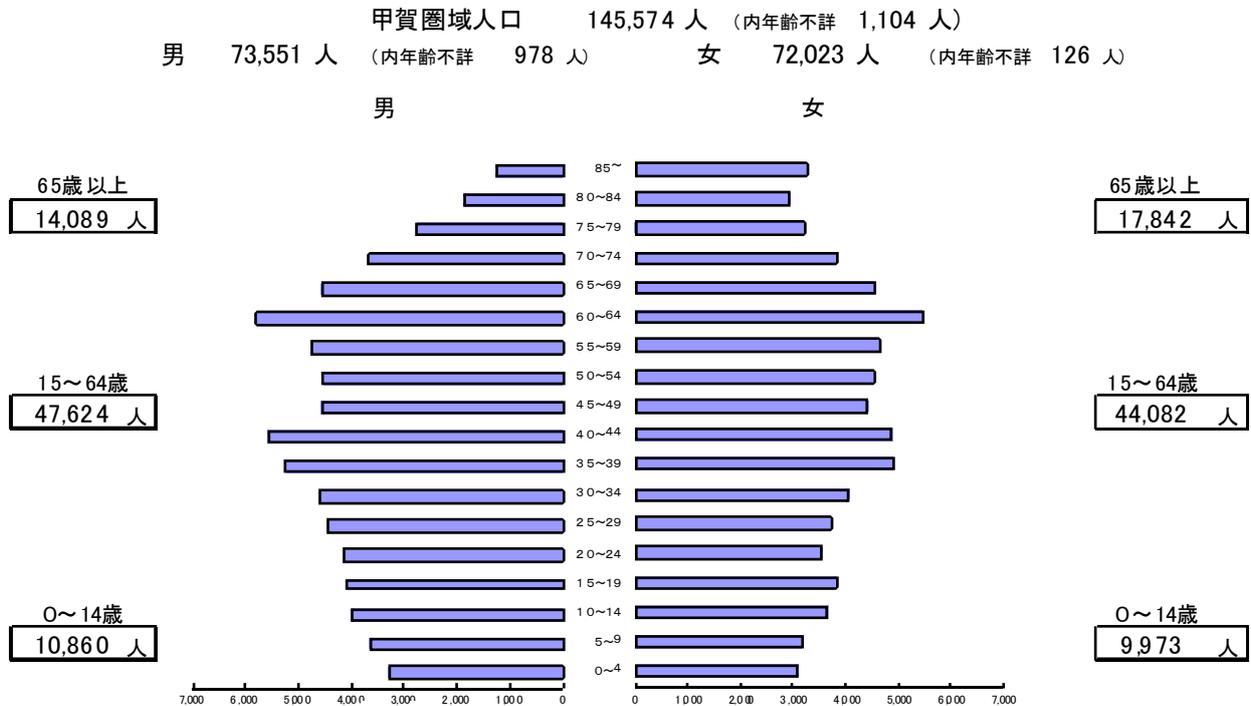
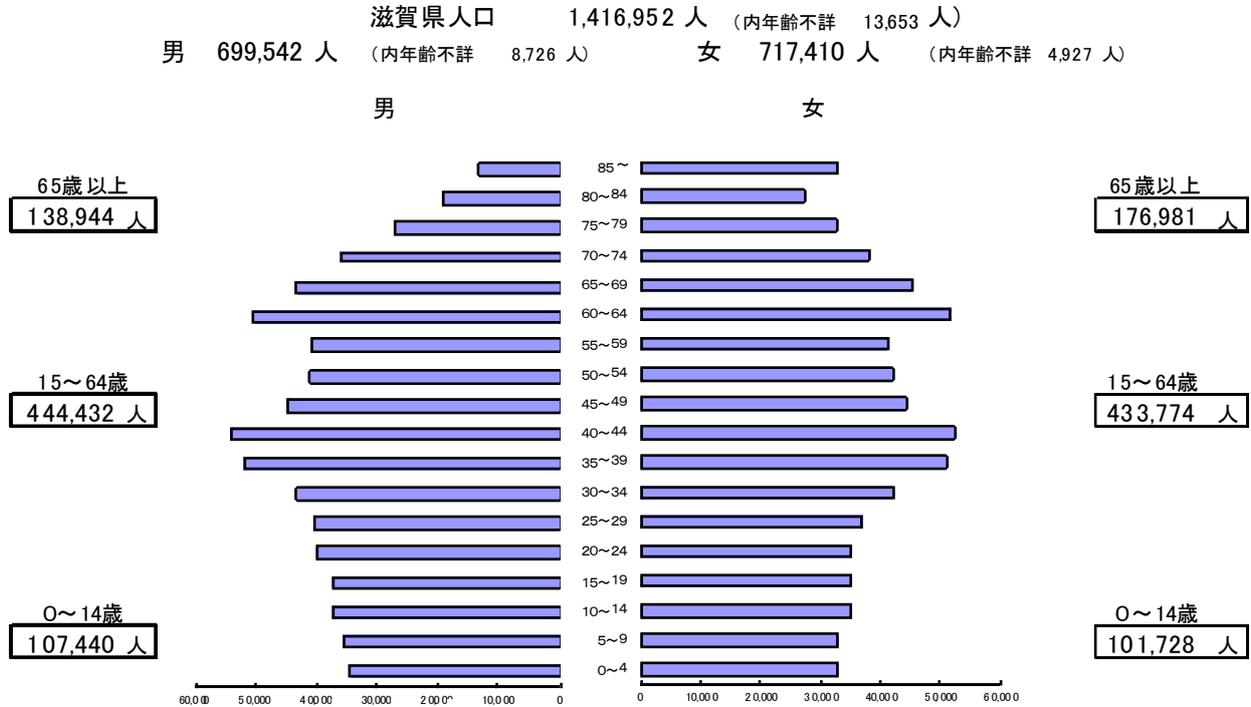
*平成 15 年までの甲賀市および湖南市の人口数については、各年 10 月 1 日における旧町人口を合算したものです。



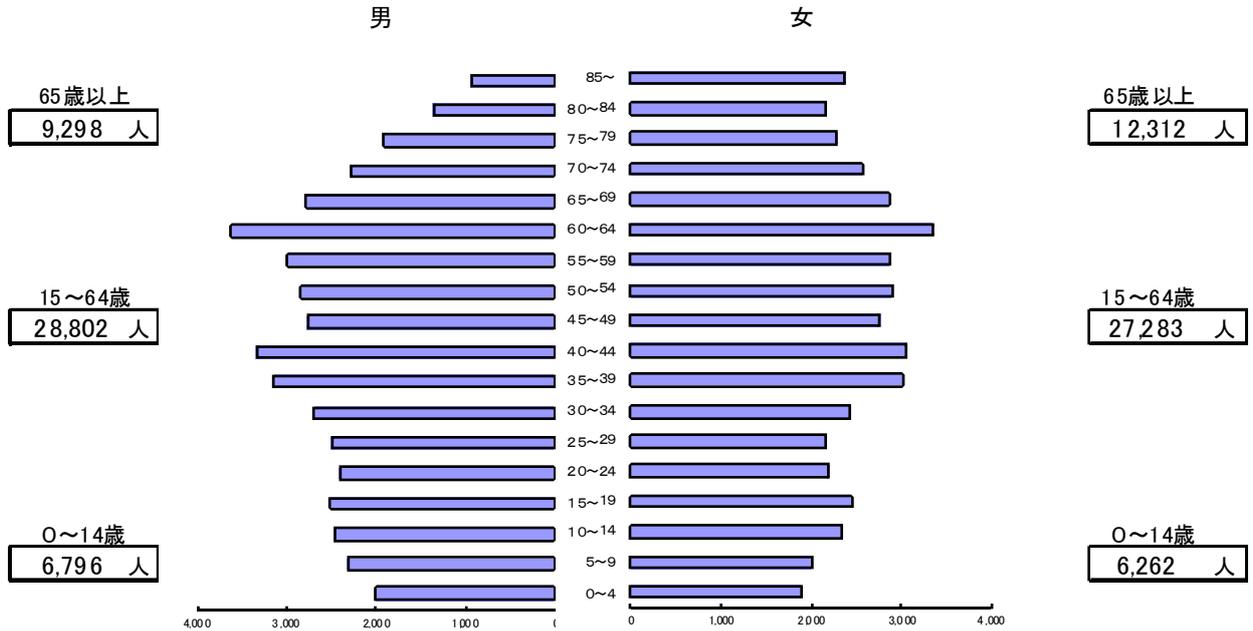
*平成 15 年までの甲賀市および湖南市の人口増加率については、各年 10 月 1 日における旧町人口の合算を比較したものです。

2 人口構成

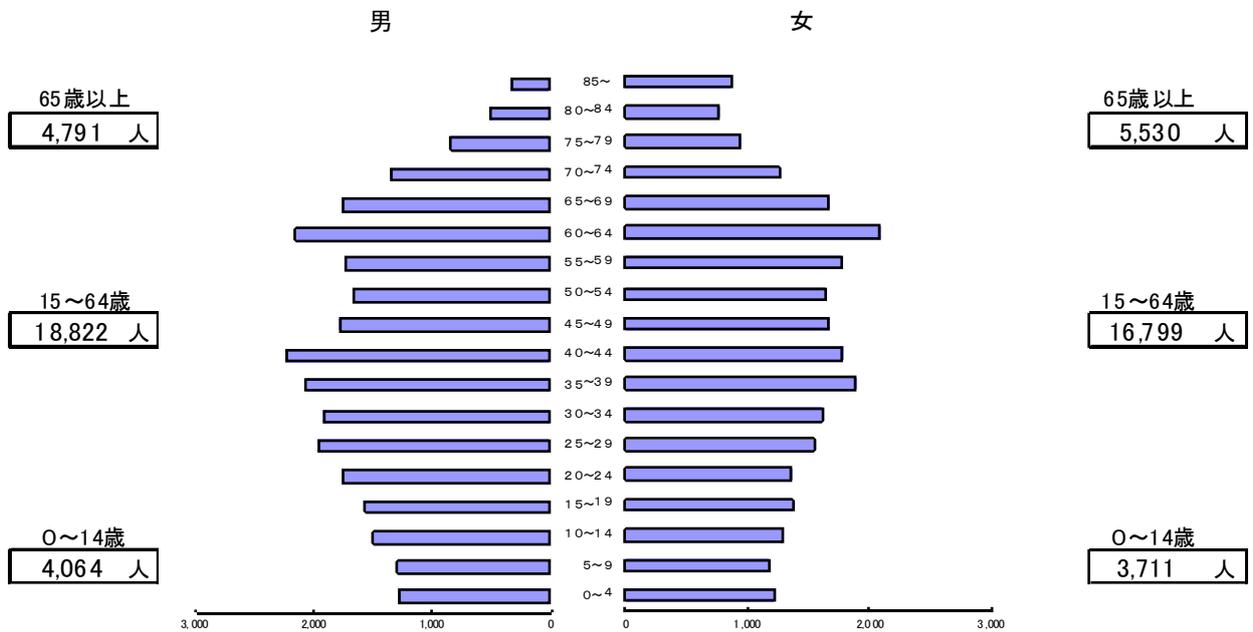
県および甲賀圏域の平成25年10月1日現在の年齢階級別人口は次のとおりです。
 (数値は、「滋賀県推計人口年報」による。)



甲賀市人口 91,458 人 (内年齢不詳 705 人)
 男 45,594 人 (内年齢不詳 698 人) 女 45,864 人 (内年齢不詳 7 人)



湖南市人口 54,116 人 (内年齢不詳 399 人)
 男 27,957 人 (内年齢不詳 280 人) 女 26,159 人 (内年齢不詳 119 人)



3 人口動態

人口動態調査は、国の実施する統計調査で、出生・死亡・死産・婚姻および離婚について、本人等から届出を受けた市町が調査票を作成し、それを厚生労働省において集計するものです。

(この節で用いるデータは、全て人口動態調査によるものです。ただし、率等の計算等で人口を使用する場合は、国勢調査人口および県推計人口を使用しています。)

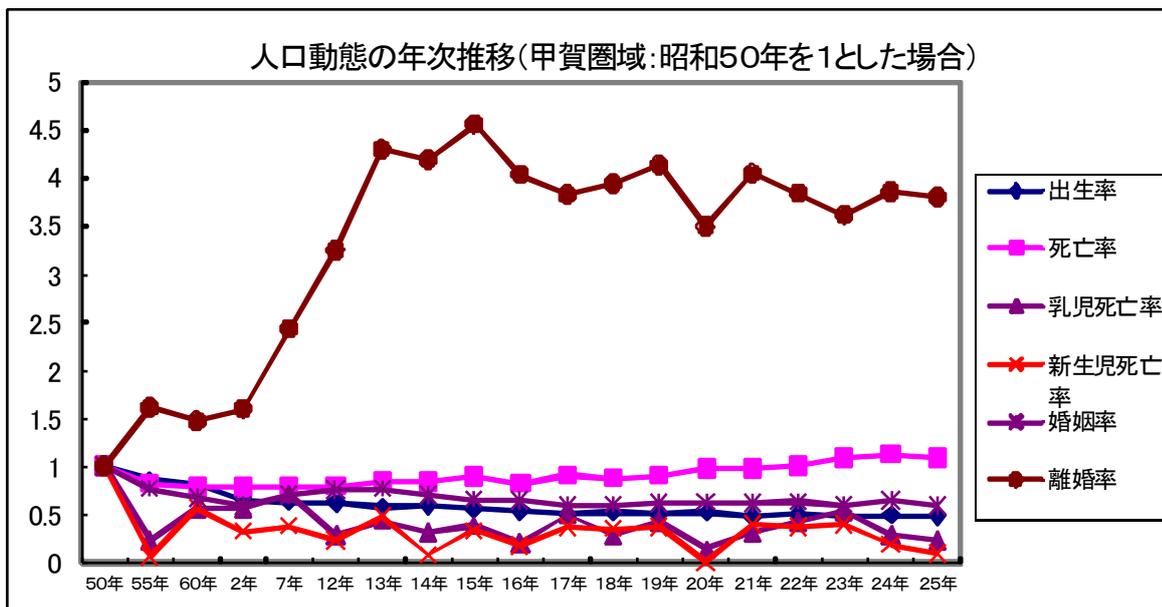
(1) 人口動態の推移

甲賀圏域の人口動態の推移は、次のとおりです。

人口動態総覧(数・率・年次推移：甲賀圏域)

区分	出生		死亡		乳児死亡		新生児死亡		総数	死産				周産期死亡			婚姻		離婚			
										自然死産		人工死産		総数		22週以降死産	早期新生児死亡					
	数	率	数	率	数	率	数	率		数	率	数	率	数	率	数	数	数	率	数	率	
50年	1,652	17.1	775	8.0	18	10.9	14	8.5	80	46.2	66	38.1	14	8.1	34	20.3	20	14	809	8.4	46	0.48
55年	1,592	14.8	717	6.6	4	2.5	1	0.6	62	37.5	56	33.9	6	3.6	19	11.8	18	1	695	6.4	83	0.77
60年	1,631	13.8	745	6.3	10	6.1	8	4.9	50	29.7	37	22.0	13	7.7	10	6.1	5	5	663	5.6	83	0.70
2年	1,442	11.2	808	6.3	9	6.2	4	2.8	44	29.6	29	19.5	15	10.1	8	5.5	5	3	633	4.9	98	0.76
7年	1,542	10.7	913	6.4	12	7.8	5	3.2	39	24.7	19	12.0	20	12.7	10	6.5	8	2	841	5.9	165	1.15
12年	1,562	10.6	935	6.4	5	3.2	3	1.9	42	26.2	17	10.6	25	15.6	9	5.7	7	2	928	6.3	227	1.55
14年	1,506	10.2	1,003	6.8	5	3.3	1	0.7	28	18.3	18	11.7	10	6.5	13	8.6	9	1	868	5.9	295	2.00
15年	1,424	9.6	1,056	7.1	6	4.2	4	2.8	40	27.3	16	10.9	24	16.4	12	8.4	9	3	822	5.6	322	2.18
16年	1,380	9.3	988	6.7	3	2.2	2	1.4	36	25.4	11	7.8	25	17.7	3	2.2	1	2	809	5.4	286	1.93
17年	1,291	8.7	1,093	7.3	7	5.4	4	3.1	17	13.0	15	11.5	2	1.5	7	5.4	4	3	746	5.0	272	1.83
18年	1,344	9.0	1,067	7.1	4	3.0	4	3.0	30	21.8	12	8.7	18	13.1	5	3.7	3	2	767	5.1	288	1.93
19年	1,281	8.6	1,093	7.3	6	4.7	4	3.1	31	23.6	18	13.7	13	9.9	5	3.9	3	2	779	5.2	295	1.98
20年	1,341	9.0	1,185	7.9	2	1.5	0	0	34	24.7	13	9.5	21	15.3	5	3.7	5	0	790	5.3	249	1.67
21年	1,212	8.2	1,173	7.9	4	3.3	4	3.3	32	25.7	20	16.1	12	9.6	6	4.9	3	3	773	5.2	286	1.93
22年	1,277	8.7	1,190	8.1	6	4.7	4	3.1	21	16.2	11	8.5	10	7.7	6	4.7	3	3	784	5.3	270	1.83
23年	1,194	8.1	1,280	8.7	7	5.9	4	3.4	22	18.1	9	7.4	13	10.7	7	5.8	3	4	744	5.1	253	1.73
24年	1,238	8.5	1,327	9.1	4	3.2	2	1.6	29	22.9	15	11.8	14	11.0	6	4.8	5	1	802	5.5	269	1.84
25年	1,206	8.3	1,268	8.7	3	2.5	1	0.8	25	20.3	13	10.6	12	9.7	5	4.1	4	1	732	5.0	264	1.81

*平成6年以前は妊娠28週以降の死産数



[語句の説明]

- 乳児死亡 : 生後1年未満の死亡
- 新生児死亡 : 生後28日未満の死亡
- 死産 : 妊娠満12週以後の死児の出産
(昭和53年以前は、妊娠第4月以後の死児の出産)
- 出産 : 出生+死産
- 周産期死亡 : 妊娠満22週以後の死産+早期新生児死亡
(平成6年以前は妊娠満28週以後の死産+早期新生児死亡)
- 早期新生児死亡 : 生後1週間未満の死亡
- 出生率 : 事件発生件数/人口×1000
- 死亡率 : 事件発生件数/人口×1000
- 婚姻率 : 事件発生件数/人口×1000
- 離婚率 : 事件発生件数/人口×1000
- 乳児死亡率 : 乳児死亡数/出生数×1000
- 新生児死亡率 : 新生児死亡数/出生数×1000
- 死産率 : 死産数/(出生数+死産数)×1000
- 周産期死亡率 : 妊娠満22週以後の死産数+早期新生児死亡数/出生数+妊娠満22週以後の死産数×1000

(2) 各市の人口動態

甲賀圏域の平成25年人口動態を市別にみると次のとおりです。

区分	出生		死亡				乳児死亡	新生児死亡	死産						周産期死亡				婚姻		離婚	
									総数		自然死産		人工死産		総数		22週以降死産	早期新生児死亡				
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率			数	率		
滋賀県	13,015	9.2	12,233	8.6	37	20	260	19.6	132	9.9	128	9.6	57	4.4	42	15	7,465	5.3	2,329	1.64		
甲賀圏域	1,206	8.3	1,268	8.7	3	1	25	20.3	13	10.6	12	9.7	5	7.5	4	1	732	5.0	264	1.81		
甲賀市	732	8.0	896	9.8	2	1	17	22.7	7	9.3	10	13.4	4	5.4	3	1	405	4.4	139	1.52		
湖南市	474	8.8	372	6.9	1	0	8	16.6	6	12.4	2	4.1	1	2.1	1	0	327	6.0	125	2.31		

(3) 出生状況

ア 母の年齢階級別出生数

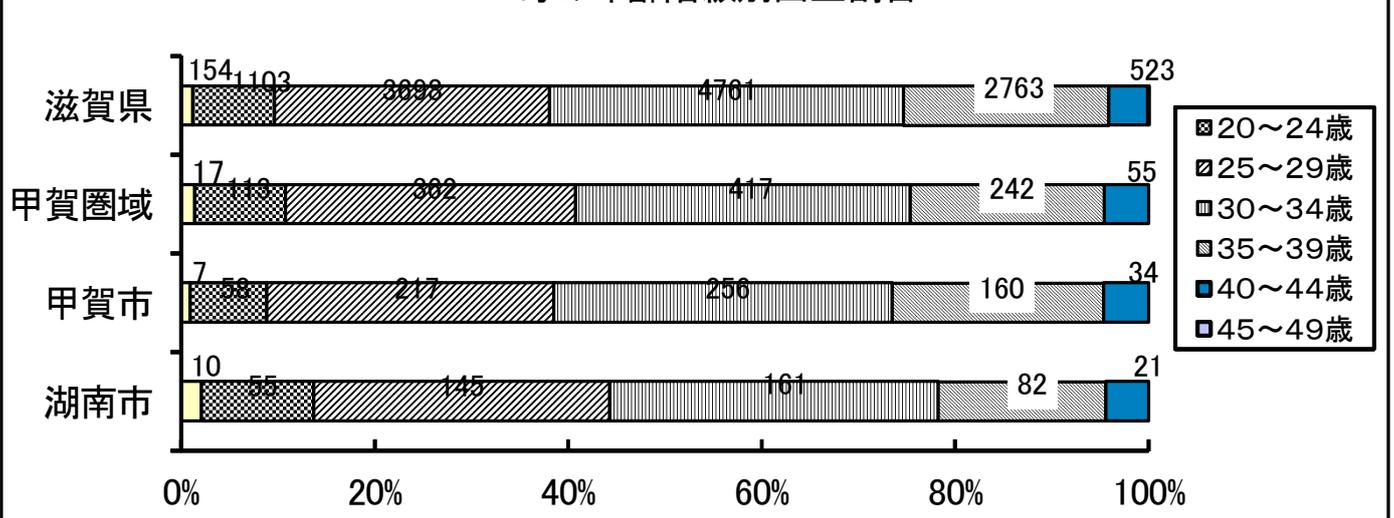
母の年齢階級別に出生数をみると次のとおりです。

出生数(性・母の年齢(5歳階級)・市別)

(単位:人)

区分	総数	～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上	不詳
滋賀県	13015	0	154	1103	3698	4761	2763	523	12	1	0
男	6680	0	93	558	1890	2406	1462	265	6	0	0
女	6335	0	61	545	1808	2355	1301	258	6	1	0
甲賀圏域	1206	0	17	113	362	417	242	55	0	0	0
男	599	0	9	53	177	210	129	21	0	0	0
女	607	0	8	60	185	207	113	34	0	0	0
甲賀市	732	0	7	58	217	256	160	34	0	0	0
男	372	0	4	25	107	141	83	12	0	0	0
女	360	0	3	33	110	115	77	22	0	0	0
湖南市	474	0	10	55	145	161	82	21	0	0	0
男	227	0	5	28	70	69	46	9	0	0	0
女	247	0	5	27	75	92	36	12	0	0	0

母の年齢階級別出生割合



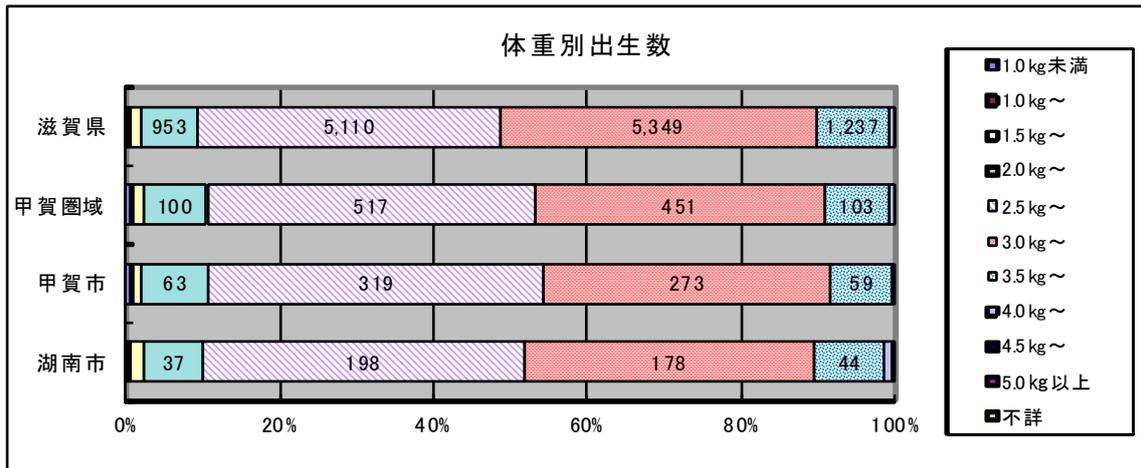
イ 体重別出生数

出生児の体重別に出生数をみると次のとおりです。

出生数(性別・出生児の体重別)

(単位:人)

区分	総数	1.0kg未満	1.0～1.5kg	1.5～2.0kg	2.0～2.5kg	2.5～3.0kg	3.0～3.5kg	3.5～4.0kg	4.0～4.5kg	4.5～5.0kg	5.0kg以上	不詳
滋賀県	13,015	40	52	172	953	5,110	5,349	1,237	94	6	0	2
男	6,680	19	19	87	414	2,361	2,958	762	54	6	0	0
女	6,335	21	33	85	539	2,749	2,391	475	40	0	0	2
甲賀圏域	1,206	6	4	17	100	517	451	103	7	1	0	0
男	599	5	3	8	35	231	241	70	5	1	0	0
女	607	1	1	9	65	286	210	33	2	0	0	0
甲賀市	732	5	2	9	63	319	273	59	2	0	0	0
男	372	4	1	3	27	149	146	41	1	0	0	0
女	360	1	1	6	36	170	127	18	1	0	0	0
湖南市	474	1	2	8	37	198	178	44	5	1	0	0
男	227	1	2	5	8	82	95	29	4	1	0	0
女	247	0	0	3	29	116	83	15	1	0	0	0

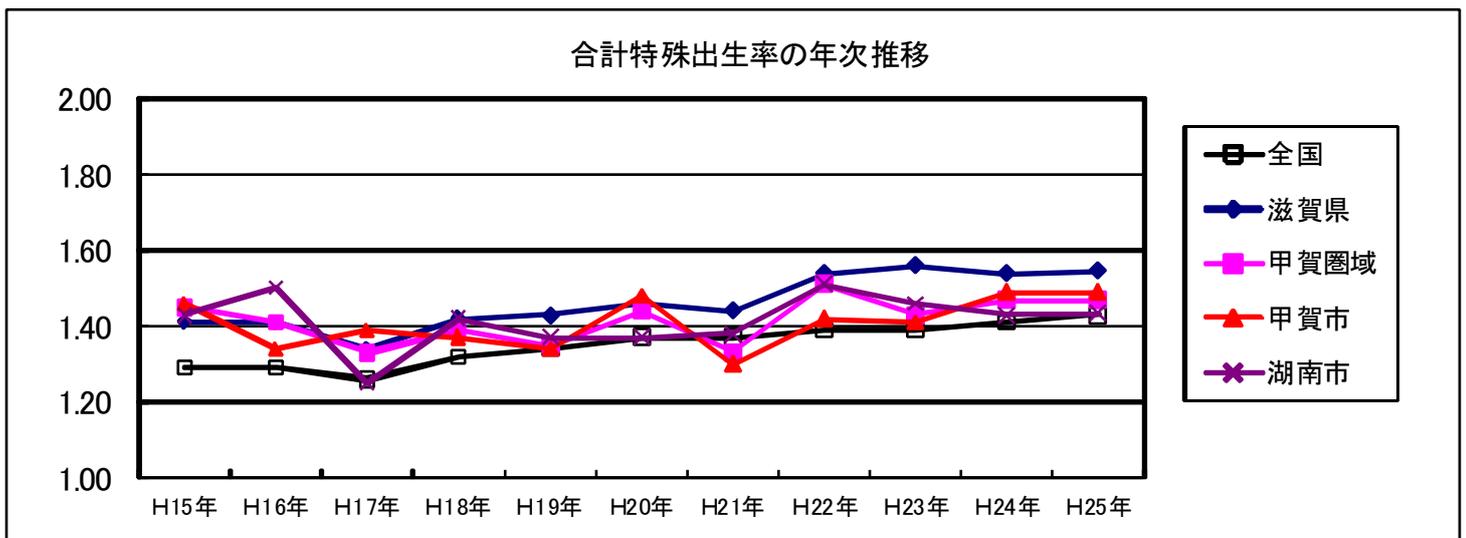


ウ 合計特殊出生率

甲賀圏域の合計特殊出生率をみると次のとおりです。

合計特殊出生率(年次別・市別)

区分	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年
全国	1.29	1.29	1.26	1.32	1.34	1.37	1.37	1.39	1.39	1.41	1.43
滋賀県	1.41	1.41	1.34	1.42	1.43	1.46	1.44	1.54	1.56	1.54	1.56
甲賀圏域	1.45	1.41	1.33	1.39	1.35	1.44	1.33	1.51	1.43	1.47	1.48
甲賀市	1.46	1.34	1.39	1.37	1.34	1.48	1.30	1.42	1.41	1.49	1.49
湖南市	1.43	1.50	1.25	1.42	1.37	1.37	1.38	1.51	1.46	1.43	1.48



* 甲賀市・湖南市の合計特殊出生率については、平成15年までの旧町人口の合算により算定しています。
 * 全国および滋賀県については厚生労働省人口動態統計(確定数)より。それ以外については平成25年滋賀県推計人口年報を用いています。

[合計特殊出生率について]

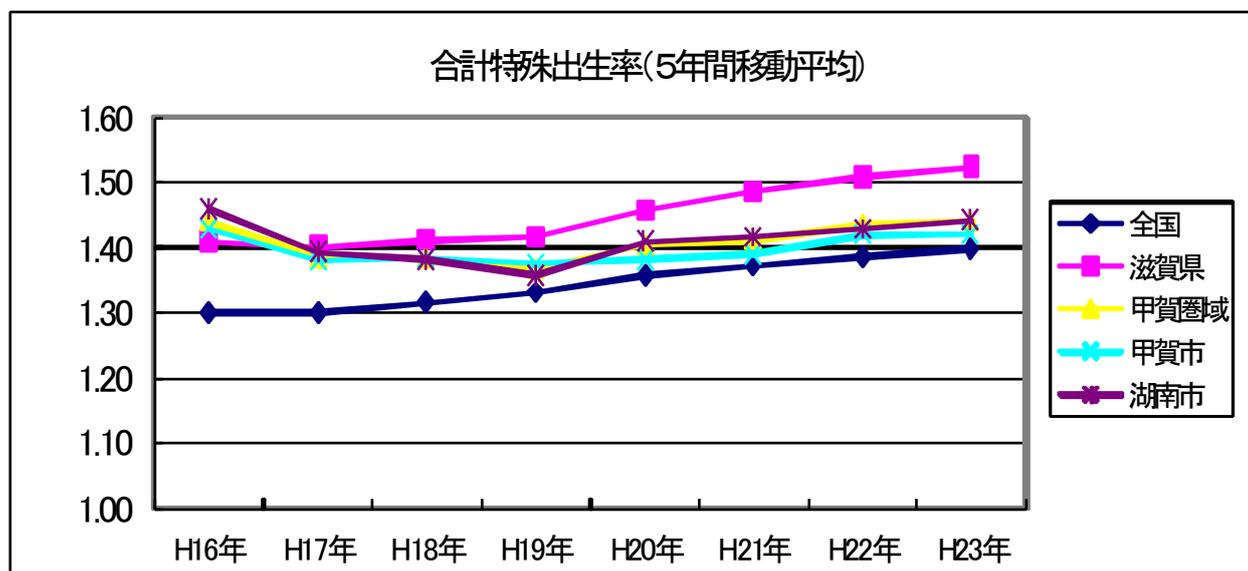
合計特殊出生率は、15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計し、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に産むとした場合のこどもの数を計算したものです。

$$\text{合計特殊出生率} = \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \quad \text{15歳から49歳までの合計}$$

国の合計特殊出生率では、少数点第2位の数値の変動が大きく注目を集めているところですが、市単位で見た場合、表からも明らかなように国より一桁大きな位の数値が年により大きく変動しています。人口規模の小さな地域でこの率を扱う場合は、偶然に大きく左右される各年の数値変動にとらわれるのではなく、ある程度長期間の傾向としてとらえることが必要と思われます。試みに、該当年度にその前後各2年間を加え、合計5年間の平均数値によって該当年度を代表させる移動平均により合計特殊出生率の推移をみると次の図表のとおりです。

合計特殊出生率(5年間移動平均)

区分	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年
全国	1.30	1.30	1.32	1.33	1.36	1.37	1.39	1.40
滋賀県	1.41	1.40	1.41	1.42	1.46	1.49	1.51	1.52
甲賀圏域	1.44	1.39	1.38	1.37	1.40	1.41	1.44	1.44
甲賀市	1.43	1.38	1.38	1.38	1.38	1.39	1.42	1.42
湖南市	1.46	1.39	1.38	1.36	1.41	1.42	1.43	1.44



(4) 死亡の状況

ア 死因別、年齢階級別死亡数の状況

甲賀圏域の死亡について、死亡原因（死因）別、年齢階級別にみると次のとおりです。

死亡数・性・年齢(5歳階級)死因分類（甲賀圏域）

	総数	0～14歳	15～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳～
悪性新生物	373	1	3	60	92	217
心疾患<高血圧性を除く>	262	0	0	15	21	226
脳血管疾患	112	0	1	11	16	84
肺炎	110	0	1	2	6	101
不慮の事故	39	1	1	6	3	28
自殺	43	1	7	22	8	5
その他	329	4	3	31	26	265
総数	1,268	7	16	147	172	926

死亡数・性・年齢(5歳階級)死因分類（甲賀圏域・男）

	総数	0～14歳	15～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳～
悪性新生物	227	0	3	38	74	112
心疾患<高血圧性を除く>	110	0	0	13	15	82
脳血管疾患	61	0	1	10	14	36
肺炎	58	0	0	2	2	54
不慮の事故	24	1	1	5	2	15
自殺	32	1	5	15	7	4
その他	165	3	3	28	19	112
総数	677	5	13	111	133	415

死亡数・性・年齢(5歳階級)死因分類（甲賀圏域・女）

	総数	0～14歳	15～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳～
悪性新生物	146	1	0	22	18	105
心疾患<高血圧性を除く>	152	0	0	2	6	144
脳血管疾患	51	0	0	1	2	48
肺炎	52	0	1	0	4	47
不慮の事故	15	0	0	1	1	13
自殺	11	0	2	7	1	1
その他	164	1	0	3	7	153
総数	591	2	3	36	39	511

死亡数(市別・死因別)

(単位:人)

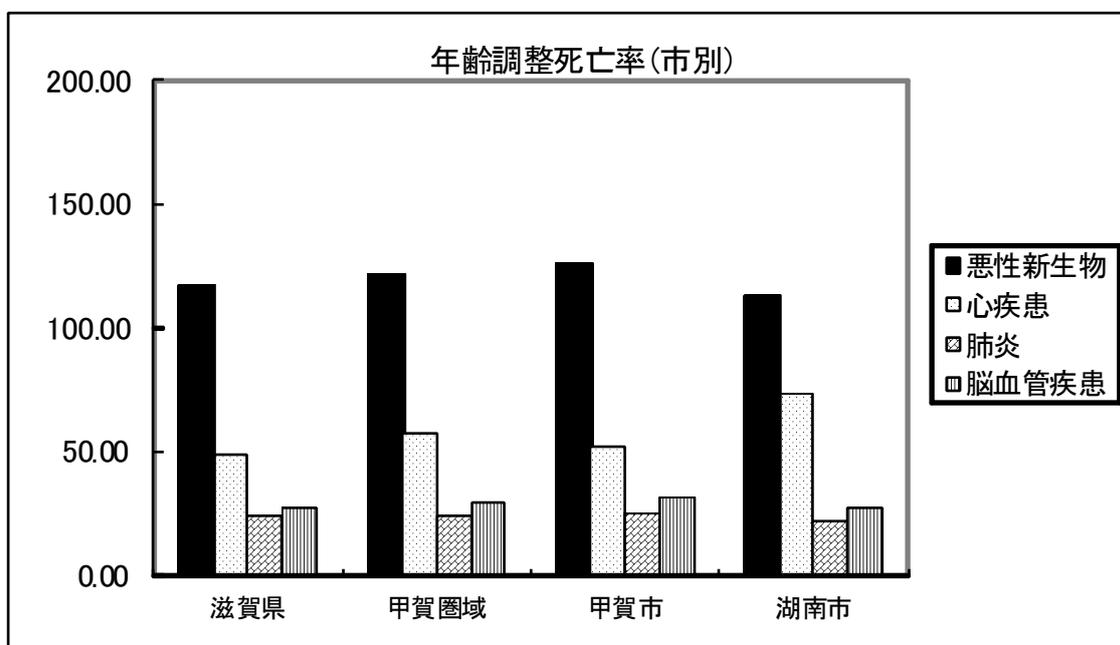
死因分類	甲賀圏域	甲賀市	湖南市	死因分類	甲賀圏域	甲賀市	湖南市
総数	1,268	896	372	102 肺炎	110	83	27
男	677	473	204	男	58	46	12
女	591	423	168	女	52	37	15
011 腸管感染症	3	2	1	103 急性気管支炎	0	0	0
男	1	1	0	男	0	0	0
女	2	1	1	女	0	0	0
012 結核	0	0	0	104 慢性閉塞性肺疾患	15	10	5
男	0	0	0	男	14	9	5
女	0	0	0	女	1	1	0
013 敗血症	1	0	1	105 喘息	5	4	1
男	1	0	1	男	5	4	1
女	0	0	0	女	0	0	0
014 ウイルス肝炎	3	2	1	111 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	8	4	4
男	1	0	1	男	4	1	3
女	2	2	0	女	4	3	1
015 ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	0	0	0	112 ヘルニア及び腸閉塞	5	5	0
男	0	0	0	男	5	5	0
女	0	0	0	女	0	0	0
021 悪性新生物	373	268	105	113 肝疾患	10	6	4
男	227	164	63	男	8	5	3
女	146	104	42	女	2	1	1
022 その他の新生物	8	6	2	120 皮膚及び皮下組織の疾患	2	1	1
男	5	3	2	男	2	1	1
女	3	3	0	女	0	0	0
031 貧血	0	0	0	130 筋骨格系及び結合組織の疾患	6	4	2
男	0	0	0	男	2	1	1
女	0	0	0	女	4	3	1
041 糖尿病	11	10	1	141 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	3	2	1
男	5	4	1	男	0	0	0
女	6	6	0	女	3	2	1
051 血管性及び不明の認知症	7	7	0	142 腎不全	15	10	5
男	2	2	0	男	10	8	2
女	5	5	0	女	5	2	3
061 髄膜炎	0	0	0	150 妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0
男	0	0	0	男	-	-	-
女	0	0	0	女	0	0	0
062 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	3	2	1	160 産産期に発生した病態	1	1	0
男	3	2	1	男	0	0	0
女	0	0	0	女	1	1	0
063 パーキンソン病	5	4	1	170 先天奇形、変形及び染色体異常	5	3	2
男	1	1	0	男	4	2	2
女	4	3	1	女	1	1	0
064 アルツハイマー病	3	1	2	181 老衰	61	55	6
男	1	1	0	男	11	9	2
女	2	0	2	女	50	46	4
070 眼及び付属器の疾患	0	0	0	182 乳幼児突然死症候群	0	0	0
男	0	0	0	男	0	0	0
女	0	0	0	女	0	0	0
080 耳及び乳様突起の疾患	0	0	0	201 不慮の事故	39	29	10
男	0	0	0	男	24	16	8
女	0	0	0	女	15	13	2
091 高血圧性疾患	6	5	1	202 自殺	43	29	14
男	3	2	1	男	32	22	10
女	3	3	0	女	11	7	4
092 心疾患<高血圧性を除く>	262	157	105	203 他殺	2	2	0
男	110	67	43	男	1	1	0
女	152	90	62	女	1	1	0
093 脳血管疾患	112	80	32				
男	61	41	20				
女	51	39	12				
094 大動脈瘤及び解離	18	11	7				
男	8	6	2				
女	10	5	5				
101 インフルエンザ	1	1	0				
男	0	0	0				
女	1	1	0				

イ 死因順位

主要な死因による死亡の状況は、次のとおりです（順位は県の順位による）。

死因順位別死亡数, 率(市別)

区 分		死亡者総数	1位	2位	3位	4位
			悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患
滋 賀 県	死 亡 数	12,233	3,554	2,032	1,137	1,061
	死亡率(10万対)	863.33	250.82	143.41	80.24	74.88
	年齢調整死亡率	343.41	116.64	48.88	24.53	27.09
甲 賀 圏 域	死 亡 数	1,268	373	262	110	112
	死亡率(10万対)	871.03	256.23	179.98	75.56	76.94
	年齢調整死亡率	355.73	121.48	56.92	24.17	29.93
甲 賀 市	死 亡 数	896	268	157	83	80
	死亡率(10万対)	979.68	293.03	171.66	90.75	87.47
	年齢調整死亡率	361.74	125.61	51.46	24.71	31.67
湖 南 市	死 亡 数	372	105	105	27	32
	死亡率(10万対)	687.41	194.03	194.03	49.89	59.13
	年齢調整死亡率	346.47	112.16	73.83	22.28	27.11



[年齢調整死亡率について]

死亡率は、死亡数の人口に対する比率を計算したのですが、人口の年齢構成を考慮していないため、地域比較や年次比較する場合、高齢化の進んだ地域（年次）ほど高い数値になる傾向があります。

そこで、死亡率から「年齢構成の違い」という要因を取り除くために取られる方法の一つが年齢調整死亡率で、比較しようとする各地域（年次）の人口と年齢構成を一定の基準人口に揃えた場合を仮定して死亡率を計算します。

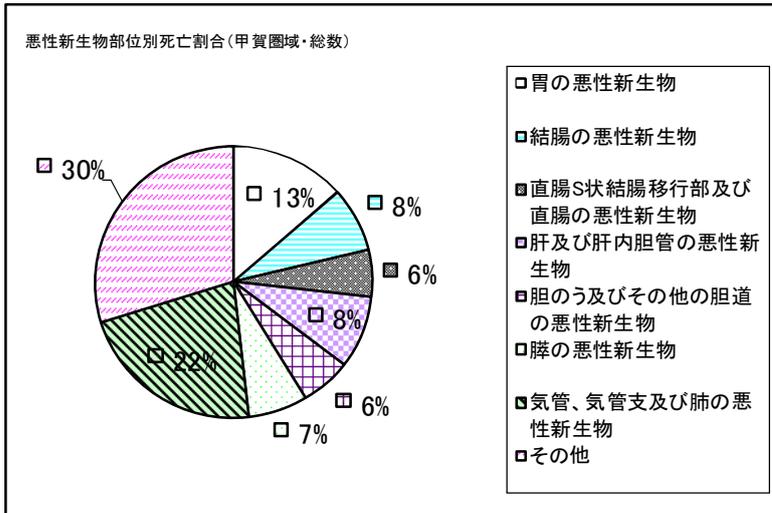
この場合の基準人口として通常用いられるのが「昭和60年モデル人口」と呼ばれるもので、その年齢構成は次のとおりです。

昭和60年モデル人口 (千人)

0～4歳	8,180
5～9歳	8,338
10～14歳	8,497
15～19歳	8,655
20～24歳	8,814
25～29歳	8,972
30～34歳	9,130
35～39歳	9,289
40～44歳	9,400
45～49歳	8,651
50～54歳	7,616
55～59歳	6,581
60～64歳	5,546
65～69歳	4,511
70～74歳	3,476
75～79歳	2,441
80～84歳	1,406
85歳以上	784
合計	120,287

ウ 悪性新生物による死亡の状況

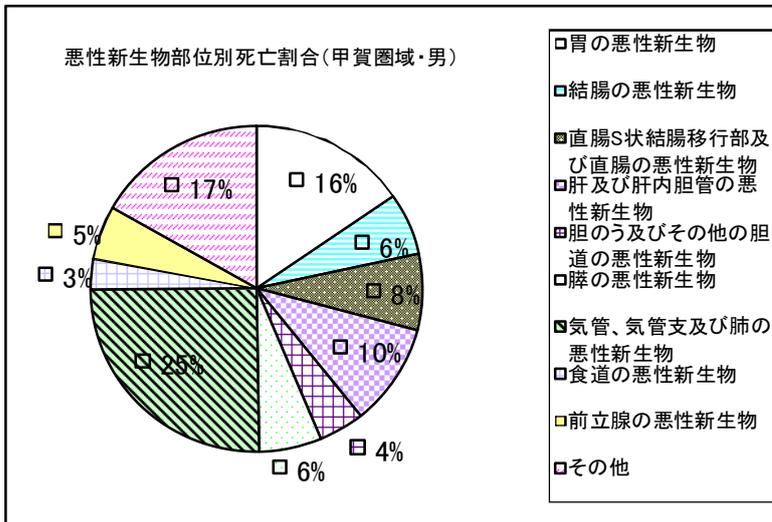
死亡の最も多い要因である悪性新生物について、部分別にみると次のとおりです。



悪性新生物の部位別死亡数

(甲賀圏域:総数)

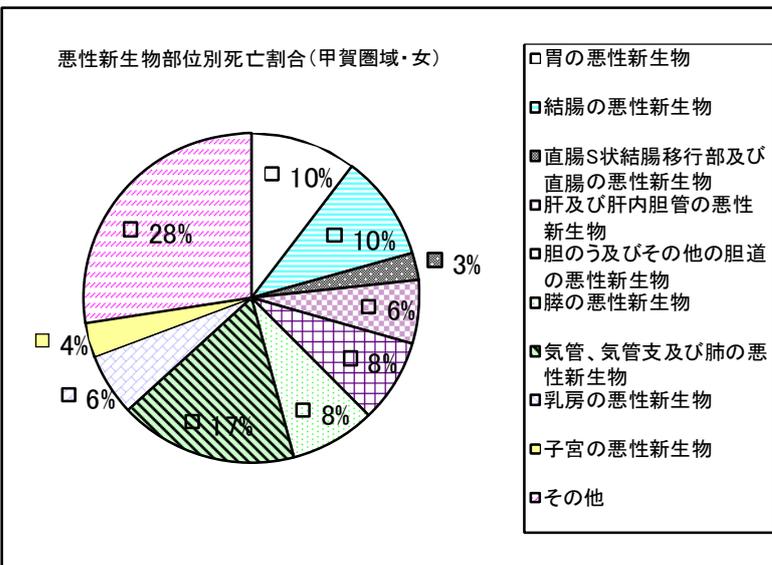
部位名	死亡数	割合
悪性新生物総数	373	
胃の悪性新生物	50	13%
結腸の悪性新生物	29	8%
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	21	6%
肝及び肝内胆管の悪性新生物	32	9%
胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	22	6%
膵の悪性新生物	26	7%
気管、気管支及び肺の悪性新生物	82	22%
その他	111	30%



悪性新生物の部位別死亡数

(甲賀圏域:男)

部位名	死亡数	割合
悪性新生物総数	227	
胃の悪性新生物	35	15%
結腸の悪性新生物	14	6%
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	17	7%
肝及び肝内胆管の悪性新生物	23	10%
胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	10	4%
膵の悪性新生物	14	6%
気管、気管支及び肺の悪性新生物	57	25%
食道の悪性新生物	7	3%
前立腺の悪性新生物	12	5%
その他	38	17%



悪性新生物の部位別死亡数

(甲賀圏域:女)

部位名	死亡数	割合
悪性新生物総数	146	
胃の悪性新生物	15	10%
結腸の悪性新生物	15	10%
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	4	3%
肝及び肝内胆管の悪性新生物	9	6%
胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	12	8%
膵の悪性新生物	12	8%
気管、気管支及び肺の悪性新生物	25	17%
乳房の悪性新生物	9	6%
子宮の悪性新生物	5	3%
その他	40	27%

エ 場所別死亡数

死亡した場所別の状況は、次のとおりです。

死亡数(性・死亡の場所・市別)

(単位:人)

区分	総数			施設内											
				総数			病院			診療所			老人保健施設		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
滋賀県	12,233	6,317	5,916	10,191	5,240	4,951	9,422	5,058	4,364	47	23	24	152	39	113
甲賀圏域	1,268	677	591	1,068	565	503	988	551	437	5	3	2	8	2	6
甲賀市	896	473	423	753	398	355	695	388	307	4	2	2	5	1	4
湖南市	372	204	168	315	167	148	293	163	130	1	1	0	3	1	2

区分	施設内(続き)						施設外								
	助産所			老人ホーム			総数			自宅			その他		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
滋賀県	0	0	0	570	120	450	2,042	1,077	965	1,772	911	861	270	166	104
甲賀圏域	0	0	0	67	9	58	200	112	88	177	97	80	23	15	8
甲賀市	0	0	0	49	7	42	143	75	68	128	66	62	15	9	6
湖南市	0	0	0	18	2	16	57	37	20	49	31	18	8	6	2

(5) 乳児死亡の状況

甲賀圏域における生後1年未満の死亡(乳児死亡)の状況は、次のとおりです。

乳児死亡(性・日月齢・市別)

(単位:人)

区分	総数			1週未満			1週以上4週未満			4週以上1年未満		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
滋賀県	37	21	16	15	7	8	5	4	1	17	10	7
甲賀圏域	3	2	1	1	0	1	0	0	0	2	2	0
甲賀市	2	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1	0
湖南市	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0

(6) 死産の状況

甲賀圏域における妊婦満12週以後の死児の出産(死産)の状況は、次のとおりです。

区分	満22週未満				満22週~35週				満36週~39週				満40週以上			
	総数	男	女	不詳	総数	男	女	不詳	総数	男	女	不詳	総数	男	女	不詳
滋賀県	218	91	33	94	32	20	11	1	8	4	3	1	2	2	0	0
甲賀圏域	21	5	2	14	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲賀市	14	5	0	9	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
湖南市	7	0	2	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第5 高齢者と介護保険

1 高齢者人口の推移

区 分	平成7年 (1995年)			平成12年 (2000年)			平成17年 (2005年)			平成20年 (2008年)		
	人 口	65歳以上 人 口	高齢 化率	人 口	65歳以上 人 口	高齢 化率	人 口	65歳以上 人 口	高齢 化率	人 口	65歳以上 人 口	高齢 化率
甲 賀 市	(90,744)	(14,476)	(16.0%)	(92,484)	(16,775)	(18.1%)	93,853	18,627	19.8%	94,173	19,941	21.2%
(水口町)	35,182	4,951	14.1%	37,044	5,683	15.3%	—	—	—	—	—	—
(土山町)	9,680	1,788	18.5%	9,369	2,035	21.7%	—	—	—	—	—	—
(甲賀町)	12,075	2,525	20.9%	11,840	2,837	24.0%	—	—	—	—	—	—
(甲南町)	18,903	2,518	13.3%	19,839	3,161	15.9%	—	—	—	—	—	—
(信楽町)	14,904	2,694	18.1%	14,392	3,059	21.3%	—	—	—	—	—	—
湖 南 市	(51,372)	(4,309)	(8.4%)	(53,740)	(5,647)	(10.5%)	55,325	7,120	12.9%	55,146	8,354	15.2%
(石部町)	11,784	1,070	9.1%	12,378	1,431	11.6%	—	—	—	—	—	—
(甲西町)	39,588	3,239	8.2%	41,362	4,216	10.2%	—	—	—	—	—	—
圏 域	142,116	18,785	13.2%	146,224	22,422	15.3%	149,178	25,747	17.3%	149,319	28,295	19.0%
滋 賀 県	1,287,005	181,376	14.1%	1,342,832	215,552	16.1%	1,380,361	249,418	18.1%	1,401,073	275,370	19.7%

区 分	平成22年 (2010年)			平成23年 (2011年)			平成24年 (2012年)			平成25年 (2013年)		
	人 口	65歳以上 人 口	高齢 化率									
甲 賀 市	92,704	20,365	22.1%	92,284	20,356	22.2%	92,022	20,901	22.9%	91,458	21,610	23.8%
湖 南 市	54,641	9,015	16.6%	54,307	9,227	17.1%	54,193	9,765	18.2%	54,116	10,321	19.2%
圏 域	147,345	29,380	20.1%	146,591	29,583	20.3%	146,215	30,666	21.1%	145,574	31,931	22.1%
滋 賀 県	1,410,777	288,788	20.7%	1,414,398	292,106	20.9%	1,416,546	303,445	21.6%	1,416,952	315,925	22.5%

(平成12,17,22年度は国勢調査人口、その他は10月1日現在の滋賀県推計人口による)

注) 高齢化率の算出には、年齢不詳人数を除いて計算しています。

2 介護保険

(1)-1 要介護認定者数（1号被保険者）

（平成26年3月末現在）

区分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	計	
甲賀市	人	629	459	1,088	777	529	432	460	384	2,582	3,670
	率	17.1%	12.5%	29.6%	21.2%	14.4%	11.8%	12.5%	10.5%	70.4%	100.0%
湖南省	人	121	118	239	449	233	193	173	182	1,230	1,469
	率	8.2%	8.0%	16.3%	30.6%	15.9%	14.8%	11.8%	12.4%	83.7%	100.0%
圏域計	人	750	577	1,327	1,226	762	625	633	566	3,812	5,139
	率	14.6%	11.2%	25.8%	23.9%	14.8%	12.2%	12.3%	11.0%	74.2%	100.0%
滋賀県	人	6,006	7,115	13,121	11,182	10,360	8,038	6,518	5,095	41,193	54,314
	率	11.1%	13.1%	21.4%	20.6%	19.1%	14.8%	12.0%	9.4%	78.6%	100.0%

(1)-2 要介護認定率

（平成26年3月末現在）

区分	認定率	1号被保険者数	65歳以上人口
甲賀市	16.6 %	22,137 人	22,055 人
湖南省	13.8	10,573	10,652
圏域計	15.7	32,710	32,707
滋賀県	16.8	321,790	322,911

※（人口は平成26年4月1日現在）

(1)-3 要介護認定者数（1号・2号被保険者）

（平成26年3月末現在）（単位：人）

区分	要支援1	要支援2	要支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	計
甲賀市	647	477	1,124	793	543	440	468	404	2,648	3,772
湖南省	123	123	246	470	242	201	180	187	1,280	1,526
圏域計	770	600	1,370	1,263	785	641	648	591	3,928	5,298
滋賀県	6,142	7,318	13,460	11,427	10,640	8,218	6,649	5,277	42,211	55,671

(2)-1 介護サービス利用者数（1・2号被保険者）

（平成26年3月分）

区分	在宅サービス	地域密着型サービス	施設サービス	計	実利用人数	受給率
甲賀市	2,168 人	145 人	614 人	2,927 人	2,945 人	78.1 %
湖南省	877	232	197	1,306	1,214	79.6
圏域計	3,045	377	811	4,233	3,977	75.1
滋賀県	35,277	4,209	8,054	47,540	45,066	81.0

(2)-2 介護予防サービス利用状況(延べ利用者数)

(平成26年3月分)

区分	甲賀市		湖南市		圏域		滋賀県	
	利用者数	利用率	利用者数	利用率	利用者数	利用率	利用者数	利用率
訪問介護	136	21.9%	55	35.0%	191	24.6%	2,701	32.4%
訪問入浴	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%	8	0.1%
訪問看護	79	12.7%	19	12.1%	98	12.6%	409	4.9%
訪問リハビリテーション	19	3.1%	6	3.8%	25	3.2%	120	1.4%
通所介護	316	51.0%	52	33.1%	368	47.4%	3,778	45.3%
通所リハビリテーション	31	5.0%	32	20.4%	63	8.1%	889	10.7%
福祉用具貸与	277	44.7%	53	33.8%	330	42.5%	3,277	39.3%
居宅療養管理指導	3	0.5%	2	1.3%	5	0.6%	138	1.7%
短期入所	9	1.5%	1	0.6%	10	1.3%	81	1.0%
特定施設入所者生活介護	2	0.3%	0	0.0%	2	0.3%	110	1.3%
認知症対応型共同生活介護	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.0%
認知症対応型生活介護(短期利用型)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
認知症対応型通所介護	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	0.1%
小規模多機能型居宅介護	0	0.0%	3	1.9%	3	0.4%	57	0.7%
計	873	—	223	—	1,096	—	11,576	—
実利用人数	620	—	157	—	777	—	8,343	—

(2)-3 居宅介護サービス利用状況(延べ利用者数)

(平成26年3月分)

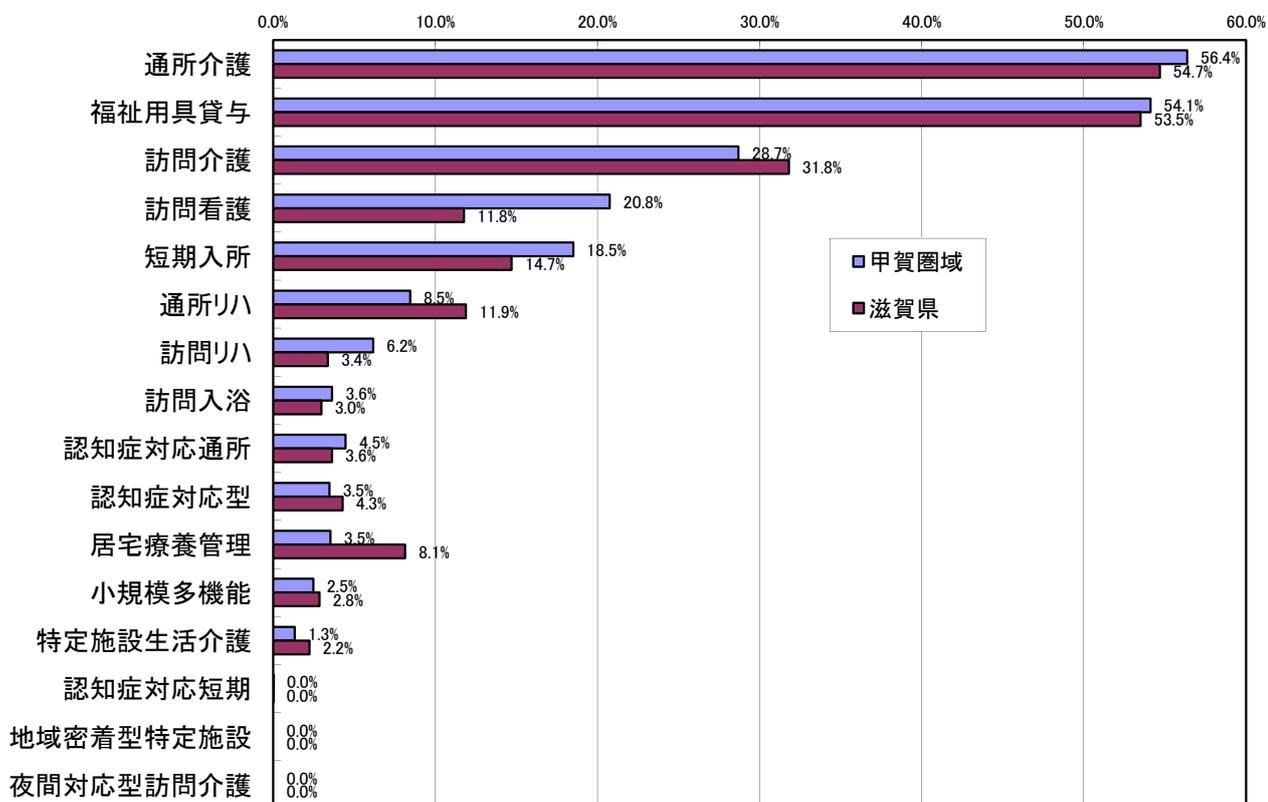
区分	甲賀市		湖南市		圏域		滋賀県	
	利用者数	利用率	利用者数	利用率	利用者数	利用率	利用者数	利用率
訪問介護	502	30.8%	200	26.6%	702	30.1%	8,577	31.6%
訪問入浴	93	5.7%	19	2.5%	112	4.8%	1,044	3.9%
訪問看護	409	25.1%	139	18.5%	548	23.5%	3,761	13.9%
訪問リハビリテーション	127	7.8%	40	5.3%	167	7.2%	1,071	3.9%
通所介護	1036	63.6%	350	46.5%	1,386	59.4%	15,614	57.6%
通所リハビリテーション	73	4.5%	127	16.9%	200	8.6%	3,324	12.3%
福祉用具貸与	937	57.6%	417	55.4%	1,354	58.0%	15,688	57.9%
居宅療養管理指導	83	5.1%	22	2.9%	105	4.5%	2,748	10.1%
短期入所	436	26.8%	130	17.3%	566	24.2%	5,134	18.9%
特定施設入所者生活介護	30	1.8%	9	1.2%	39	1.7%	680	2.5%
認知症対応型共同生活介護	73	4.5%	35	4.6%	108	4.6%	1,514	5.6%
認知症対応型生活介護(短期利用型)	0	0.0%	1	0.1%	1	0.0%	3	0.0%
認知症対応型通所介護	53	3.3%	86	11.4%	139	6.0%	1,280	4.7%
小規模多機能型居宅介護	24	1.5%	50	6.6%	74	3.2%	952	3.5%
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
夜間対応型訪問介護	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
定期巡回随時対応型訪問看護介護	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	3,876	—	1,625	—	5,501	—	61,390	—
実利用人数	1,628	—	753	—	2,335	—	27,115	—

(2)-4 介護予防・居宅介護サービス利用状況（延べ利用者数 合算）

（平成26年3月分）

区分	甲賀市		湖南市		圏域		滋賀県	
	利用者数	利用率	利用者数	利用率	利用者数	利用率	利用者数	利用率
訪問介護	638	28.4%	255	28.0%	893	28.7%	11,278	31.8%
訪問入浴	94	4.2%	19	2.1%	113	3.6%	1,052	3.0%
訪問看護	488	21.7%	158	17.4%	646	20.8%	4,170	11.8%
訪問リハビリテーション	146	6.5%	46	5.1%	192	6.2%	1,191	3.4%
通所介護	1,352	60.1%	402	44.2%	1,754	56.4%	19,392	54.7%
通所リハビリテーション	104	4.6%	159	17.5%	263	8.5%	4,213	11.9%
福祉用具貸与	1,214	54.0%	470	51.6%	1,684	54.1%	18,965	53.5%
居宅療養管理指導	86	3.8%	24	2.6%	110	3.5%	2,886	8.1%
短期入所	445	19.8%	131	14.4%	576	18.5%	5,215	14.7%
特定施設入所者生活介護	32	1.4%	9	1.0%	41	1.3%	790	2.2%
認知症対応型共同生活介護	73	3.2%	35	3.8%	108	3.5%	1,516	4.3%
認知症対応型生活介護（短期利用型）	0	0.0%	1	0.1%	1	0.0%	3	0.0%
認知症対応型通所介護	53	2.4%	86	9.5%	139	4.5%	1,286	3.6%
小規模多機能型居宅介護	24	1.1%	53	5.8%	77	2.5%	1,009	2.8%
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
夜間対応型訪問介護	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
地域密着型福祉施設	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	4,749	—	1,848	—	6,597	—	72,966	—
実利用人数	2,248	—	910	—	3,112	—	35,458	—

【介護予防・居宅介護サービス利用率】



(2)-5 居宅介護（介護予防）および地域密着型（介護予防）サービス支給限度額に対する利用状況

(平成26年3月分)

区分	介護サービス 計画作成人数	利用者一人当たり 平均利用額(費用)	支給限度額	利用率	
要介護度	要支援1	375人	22,867円	49,700円	46.0%
	要支援2	379	43,063	104,000	41.4%
	要介護1	893	97,397	165,800	58.7%
	要介護2	524	143,129	194,800	73.5%
	要介護3	339	187,074	267,500	69.9%
	要介護4	272	241,360	306,000	78.9%
	要介護5	190	280,287	358,300	78.2%
	圏域計	2,972	124,224	185,121*	67.1%
地域比較	甲賀市	2,131	121,029	184,859*	65.5%
	湖南市	841	132,320	185,786*	71.2%
	圏域計	2,972	124,224	185,121*	67.1%
	滋賀県	33,074	134,165	189,498*	70.8%

*印の金額は加重平均により算定しています。

(2)-6 施設サービス受給者数

(平成26年3月分) (単位:人/%)

区分	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	地域密着型 福祉施設	計	
要介護度比較	要介護1 (割合)	35 6.4%	26 10.8%	0 0.0%	4 5.2%	65 7.1%
	要介護2 (割合)	58 10.6%	54 22.5%	0 0.0%	14 18.2%	126 13.7%
	要介護3 (割合)	130 23.7%	48 20.0%	5 9.4%	20 26.0%	203 22.1%
	要介護4 (割合)	162 29.6%	64 26.7%	18 34.0%	20 26.0%	264 28.8%
	要介護5 (割合)	163 29.7%	48 20.0%	30 56.6%	19 24.7%	260 28.3%
	圏域計 (割合)	548 100%	240 100%	53 100%	77 100%	918 100%
地域比較	甲賀市 (割合)	434 67.7%	179 27.9%	28 4.4%	0 0.0%	641 100.0%
	湖南市 (割合)	114 41.2%	61 22.0%	25 9.0%	77 27.8%	277 100.0%
	圏域計 (割合)	548 59.7%	240 26.1%	53 5.8%	77 8.4%	918 100.0%
	滋賀県 (割合)	4,958 57.8%	2,744 32.0%	503 5.9%	376 4.4%	8,581 100.0%

(3)-1 指定事業所（居宅サービス）

(平成26年3月末現在)(単位:か所)

区 分	甲賀市		湖南省		計	
	居宅介護	介護予防	居宅介護	介護予防	居宅介護	介護予防
訪問介護	12	12	7	7	19	19
訪問入浴介護	2	2	1	1	3	3
訪問看護	5	5	5	5	10	10
訪問リハビリテーション	2	2	2	2	4	4
居宅療養管理指導	3	3	1	1	4	4
通所介護	29	26	12	11	41	37
通所リハビリテーション	2	2	3	3	5	5
短期入所生活介護	6	4	4	4	10	8
短期入所療養介護	2	0	2	2	4	2
福祉用具貸与	3	3	2	2	5	5
特定福祉用具販売	3	3	2	2	5	5
居宅介護支援	23	—	13	—	36	—

※休止事業者除く

(3)-2 指定事業所（地域密着型サービス）

(平成26年3月末現在)(単位:か所)

区 分	甲賀市		湖南省		計	
	居宅介護	介護予防	居宅介護	介護予防	居宅介護	介護予防
夜間対応型訪問介護	0	0	0	0	0	0
認知症対応型通所介護	3	3	5	5	8	8
小規模多機能型居宅介護	1	1	3	3	4	4
認知症対応共同生活介護	4	4	4	3	8	7
地域密着型特定施設	0	0	0	0	0	0
地域密着型介護老人福祉施設	0	—	3	—	3	—
介護予防支援	—	5	—	1	—	6

(3)-3 指定事業所（施設サービス）

(平成26年3月末現在)(単位:人/床)

区 分	許可・指定数			入所定員・病床数		
	甲賀市	湖南省	計	甲賀市	湖南省	計
介護老人福祉施設	6	3	9	423	160	583
介護老人保健施設	2	2	4	129	141	270
介護療養型医療施設	0	1	1	0	50	50

※介護老人福祉施設は別に、地域密着型介護老人福祉施設サービス 湖南省 3か所 定員77人がある。

3 介護保険関係研修

(1) 介護サービス事業所従事者研修会

開催日：平成 25 年 10 月 21 日

内 容：講演「介護職員として身につけるべきこと」

介護職場での心構えや利用者とのコミュニケーション

講 師：滋賀県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

所 長 東 野 成 美 氏

参加者：介護サービス従事者等 45 名

4 認知症対策

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる甲賀地域をめざし、平成 22 年度より関係団体による協議会を設置し、甲賀市・湖南省および水口病院認知症疾患医療センターと一体的に事業を展開しています。

(1) 甲賀地域認知症疾患医療連携協議会の開催

①本会議の開催

日時：平成 25 年 8 月 12 日（月） 14：00～15：30

場所：甲賀健康福祉事務所 1 階 大会議室

委員構成：管内認知症関連団体 41 団体

内容：1) 報告事項 平成 24 年度協議会事業報告

平成 25 年度認知症対策の取り組み

（甲賀市、湖南省、水口病院疾患医療センター）

2) 協議事項 協議会設置要綱の改正について

平成 25 年度協議会事業の検討

甲賀地域の認知症に関する課題について

3) その他 厚生労働省「認知症施策 5 か年計画（オレンジプラン）の紹介

結果：平成 24 年度協議会において、甲賀市・湖南省の課題は違うので、それぞれ検討する場が必要という意見があったため、本会議にて検討の結果、運営会議は廃止とし、甲賀市・湖南省部会を設けることが決定し、要綱改正となった。

②全体会、甲賀市部会・湖南省部会の開催

日時：平成 26 年 1 月 21 日（火）

全体会議 14：00～15：00

甲賀市・湖南省部会 15：10～16：00

場所：甲賀市共同福祉施設共用文化室

内容：全体会議 1) 報告事項 協議会要綱改正

2) 講座「認知症に関する現状について」

講師 ほしやま内科医院院長 星山俊潤先生

甲賀市・湖南省部会

話合い「私たちが正しく認知症について理解するためにはどうしていけばいいか」

結果：全体会議の星山先生の講演で、認知症の知識や現状を共有することができた。甲賀市部会・湖南省部会では、それぞれの団体の活動に加えて、委員の介護体験などの身近なことまでお話しいただいた。認知症の方の症状は様々であり、そのような方々をゆるやかに地域で見守ることが必要であるということが共有できた。

(2) 研修会

日時：平成 26 年 2 月 7 日（金） 14：00～15：00

場所：甲賀市碧水ホール

内容：講演「認知症の理解と地域での支援について」

講師 渡辺哲弘先生

結果：参加者 約 200 名

5 指定事業者実地指導

適正かつ効率的な事業運営および適正な保険請求等の確保を図るため、介護サービス事業者に対する実地指導等を実施した。

・実地指導期間：平成 25 年 8 月 28 日～平成 26 年 1 月 30 日

・実地指導実施状況 (単位：カ所)

区 分	対象事業所数	実施事業所数
居宅サービス事業者	97	39
訪問介護	19	4
訪問入浴介護	3	1
訪問看護	10	6
訪問リハビリテーション	4	0
通所介護	41	21
通所リハビリテーション	5	3
短期入所生活介護	1	0
短期入所療養介護	4	2
福祉用具貸与	5	1
特定福祉用具販売	5	1
居宅介護支援事業者	36	17
介護老人保健施設	4	2
計	137	58

・指導結果

文書指摘： 3 事業者(加算要件不足、通所介護計画未作成、通所介護計画未変更)

口頭指導： 29 事業者(通所介護計画の時期・内容、苦情相談記録未整備等)

第6 医療の状況

1 医療施設の種別施設数・稼働病床数

(平成26年3月31日現在) (単位: 力所/床)

区分	病院										総数		
	一般		療養		精神		感染		結核				
	施設数	病床数	施設数(再掲)	病床数	施設数	病床数	施設数(再掲)	病床数	施設数(再掲)	病床数	施設数	病床数	
甲賀市	旧水口町	1	409	0	0	1	407	(1)	4	0	0	2	820
	旧土山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旧甲賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旧甲南町	1	100	(1)	99	0	0	0	0	0	0	1	199
	旧信楽町	2	220	0	0	0	0	0	0	0	0	2	220
湖南市	旧石部町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旧甲西町	1	99	1(1)	200	0	0	0	0	0	0	2	299
計	5	828	1(2)	299	1	407	(1)	4	0	0	7	1,538	

※()は再掲数値で、本体の病院は「一般」に計上

区分	一般診療所			歯科診療所		施術所		歯科 技工所	
	施設数	有床 施設数 (再掲)	病床数	施設数	病床数	あんま はり きゅう	柔道整復		
甲賀市	水口町	28	(2)	25	16	0	21	7	4
	土山町	7	0	0	3	0	3	1	1
	甲賀町	5	0	0	4	0	4	3	5
	甲南町	7	(1)	19	6	0	4	4	2
	信楽町	8	0	0	4	0	6	3	3
湖南市	旧石部町	8	(1)	18	5	0	10	4	1
	旧甲西町	23	(1)	19	14	0	25	10	5
計	86	(5)	81	52	0	73	32	21	

2 医療関係従事者数(従事地による市別)

(平成24年12月31日現在)(単位:人)

区分	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技工士
甲賀市	150	49	236	39	12	749	177	63	32
湖南市	31	26	65	25	7	231	82	44	19
計	181	75	301	64	19	980	259	107	51

※2年に1度厚生労働省が実施する「医師・歯科医師・薬剤師調査」、「保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士および歯科技工士業務従事者届」による。

3 医療関係従事者数(病院就業者のみ)

(平成25年10月1日現在)(単位:人)

区分	看護業務 補助者	理学療 法士	作業療 法士	視能訓 練士	言語聴 覚士	義肢装 具士	診療放射 線技師	臨床検査 技師	衛生検査 技師	
甲賀市	旧水口町	103.6	19.0	21.0	2.0	4.0	0	20.1	18.7	0
	旧土山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旧甲賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旧甲南町	25.1	8.0	3.0	0	1.0	0	5.0	10.5	0
	旧信楽町	12.5	3.0	0	0	0	0	5.0	5.0	0
湖南市	旧石部町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旧甲西町	77.3	40.7	15.0	0	6.0	0	5.8	3.3	0
計	218.5	70.7	39.0	2.0	11.0	0.0	35.9	37.5	0	

区分	臨床工学 技師	あん摩 マッサージ 指圧師	管理栄 養士	栄養士	精神保健 福祉士	社会福 祉士	介護福 祉士	その他の 技術員	医療社会 事業従事 者	
甲賀市	旧水口町	5.0	0	12.0	3.0	8.0	3.0	11.8	8.2	2.0
	旧土山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旧甲賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旧甲南町	4.8	0	3.0	0	0	1.0	26.0	1.0	3.0
	旧信楽町	0	1.0	3.0	0	0	0	0	0	1.0
湖南市	旧石部町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旧甲西町	1.0	1.0	3.0	0	0	0	9.0	0	4.5
計	10.8	2.0	21.0	3.0	8.0	4.0	46.8	9.2	10.5	

※病院報告(従事者票)による常勤換算数

4 病院一覧

(平成26年3月31日現在)

病 院 名	郵便番号	住 所	診療科	電話番号	FAX	病床数
社団法人水口病院	528-0031	甲賀市水口町本町2-2-43	内・精・老精・心療	62-1212	62-1215	407床
公立甲賀病院	528-0074	甲賀市水口町松尾1256	内・外・整・小・皮・産・耳・眼・脳・呼内・呼外・糖/内内 消内・消外・形・循内・神内・血内・心血外・リ・歯・矯正歯 歯口外・泌・肛外・乳外・リハ・病診・放・麻・精/心内 腎内・救急・緩和	62-0234	63-0588	413床
医療法人社団仁生会 甲南病院	520-3321	甲賀市甲南町葛木958番地	内・循内・消内・糖/代内・神内 女内・外・心血外・消外・乳外・整・放・麻・婦	86-3131	86-4131	199床
独立行政法人国立病院機構 紫香楽病院	529-1803	甲賀市信楽町牧997	内・小・外・整・循・呼・歯・リ・神内	83-0101	83-1262	180床
甲賀市立 信楽中央病院	529-1851	甲賀市信楽町長野473	内・外・小・眼・整・循内・糖内	82-0249	82-3060	40床
医療法人社団美松会 生田病院	520-3234	湖南市菩提寺104-13	内・外・循・呼・胃・小・整・放・リハ・眼・泌・耳・皮 乳外・脳	74-8577	74-3311	199床
医療法人社団阿星会 甲西リハビリ病院	520-3223	湖南市夏見1168番地	内・整・放・リ・リハ・麻・ペ内	72-2881	72-4923	100床

内:内科 外:外科 眼:眼科 歯:歯科 麻:麻酔科 婦:婦人科 皮:皮膚科 精:精神科 小:小児科 脳:脳神経外科 胃:胃腸科 整:整形外科
 形:形成外科 神内:神経内科 歯口外:歯科口腔外科 心療:心療内科 耳:耳鼻いんこう科 リ:リウマチ科 リハ:リハビリテーション科 心血外:心臓血管外科 泌:泌尿器科
 矯正歯:矯正歯科 放:放射線科 循:循環器科 産:産婦人科 呼:呼吸器科 老精:老年精神科 糖/代内:糖尿病・代謝内科 女内:女性内科 消外:消化器外科
 呼外:呼吸器外科 乳外:乳腺外科 消内:消化器内科 循内:循環器内科 呼内:呼吸器内科 神内:神経内科 血内:血液内科 肛外:肛門外科 病診:病理診断科 糖内:糖尿病内科
 ペ内:ペインクリニック内科 糖/内内:糖尿病・内分泌内科 腎内:腎臓内科 精/心内:精神・心療内科 救急:救急科 緩和:緩和ケア内科

5 地域リハビリ提供体制推進事業

甲賀保健医療圏域において、急性期から回復期、維持期に至る一貫したリハビリテーションの提供体制の整備を図ることを目的に実施しています。

(1) 甲賀地域リハビリテーション連携協議会（委員数：13名）

平成21年度までは連絡協議会としていましたが、平成22年度より、各団体代表者からなる協働型の会議として、連携協議会としました。

目的：予防、急性期から回復期、維持期に至る総合的継続的なりハビリテーションの提供にかかる諸問題について検討を行う。

日時：平成26年3月12日（水）開催 委員12名・事務局7名出席

内容：甲賀地域リハビリテーション連携協議会の経過

甲賀地域リハビリテーション広域支援センターの取り組み

甲賀地域リハビリテーション提供体制について

(2) 甲賀圏域在宅リハビリテーション支援事業運営会議

目的：圏域におけるリハビリテーションサービス提供体制について情報を共有し、課題を検討する。

- ・第1回（平成25年5月7日開催 4団体出席）

甲賀地域リハビリテーション広域支援センターの活動について

平成25年度リハビリテーション連携協議会について

- ・第2回（平成25年7月12日開催 5団体出席）

甲賀地域リハビリテーション広域支援センターの活動について

平成25年度リハビリテーション連携協議会について

- ・第3回（平成25年8月5日開催 5団体出席）

平成26年度以降の甲賀地域リハビリテーション広域支援センターの財源について

平成25年度リハビリテーション連携協議会について

- ・第4回（平成26年1月9日開催 4団体出席）

平成25年度リハビリテーション連携協議会について

平成26年度以降の地域リハビリテーションの考え方、体制、役割について

- ・第5回（平成26年2月10日開催 4団体出席）

平成25年度リハビリテーション連携協議会について

平成26年度以降の地域リハビリテーションの考え方、体制、役割について

(3) 地域リハビリテーション研修会

日時：平成26年2月28日（金）

内容：「生活習慣病・介護予防のための新しい運動処方システム」

講師 信州大学大学院 教授 能勢 博 氏

「生活リハビリの視点での対象理解および援助方法」

講師 甲西リハビリ病院 看護課長 奥村 砂智子 氏

参加者：89人

6 在宅ターミナルケア推進事業

在宅におけるターミナルケア・看取りを推進するため、在宅療養に携わる関係者のネットワークの構築を図り、従事者の技術力の向上および一般住民の啓発を行いました。

(1) 住民フォーラムの開催

日時：平成26年1月26日(日)

内容：・シンポジウム

「選べるラストステージ」

・基調講演：

講師 比叡山延暦寺一山 南山坊住職 北嶺大行満 大阿闍梨 光永覚道 氏

「回峰行のころ」～生きることを見つめ直す～

参加者：334人（住民212人、関係者122人）

(2) 在宅ケア（ターミナルケア）従事者研修会

① 甲賀湖南うつ病・認知症・在宅医療等懇話会（共催）

・第2回

日時：平成25年5月16日（木）

内容：テーマ「多職種協働で在宅医療を進めよう」

・事例検討 ますだ内科医院 増田清博 氏 他

・報告「在宅医療についての医師の聞き取り結果報告」

参加者：83人

・第4回

日時：平成26年1月30日（木）

内容：テーマ「在宅看取りにおける本人・家族支援のあり方を学ぼう」

・講師 バブテスト在宅ホスピス緩和ケアクリニック 院長 渡辺 剛 氏

バブテスト緩和ケア訪問看護ステーション 師長 八杉 まゆみ 氏

・取組紹介 かりゆしクリニック 院長 東 理 氏

参加者：52人

② 在宅ターミナルケア研修会

日時：平成26年3月5日（水）

内容：講演「がんの子どもを支える」

・講師 がんの子どもを守る会 ソーシャルワーカー 樋口 明子 氏

参加者：14人

③ 甲賀圏域地域連携検討会（共催）

「医療と介護の連携」による在宅支援をすすめるため、圏域の医療従事者と介護関係者が共に学び、意見交換を行うことにより、従事者の資質の向上と顔の見える関係づくり（ネットワークづくり）を推進する。事務局を管内7病院

・甲賀市・湖南市・甲賀保健所が担っている。

○ 研修会

・第1回

日時：平成 25 年 7 月 25 日（木）

内容：テーマ「顔の見える関係から始まる在宅支援

～入退院を繰り返す誤嚥性肺炎患者の事例を通して支援と連携を
考える～」

参加者：77人

・第 2 回

日時：平成 25 年 9 月 12 日（木）

内容：「顔の見える関係から始まる在宅支援

～周辺症状の著しい認知症患者の医療連携～」

参加者：71人

・第 3 回

日時：平成 25 年 10 月 17 日（木）

内容：テーマ「顔の見える関係から始まる在宅支援

～がん患者さんの在宅支援に向けた病院と地域との連携～」

参加者：70人

・第 4 回

日時：平成 26 年 1 月 16 日（木）

内容：テーマ「顔の見える関係から始まる在宅支援

～認知症があり、血糖コントロールが必要なケースの連携～」

参加者：64人

○事例検討会

・第 1 回

日時：平成 25 年 6 月 27 日（木）

内容：テーマ「入院から在宅療養への円滑な移行を推進するために

～入退院を繰り返すパーキンソン病患者の退院調整事例について～」

参加者：50人

・第 2 回

日時：平成 25 年 11 月 21 日（木）

内容：テーマ「入院から在宅療養への円滑な移行を推進するために

～本人の「家に帰りたい」の願いをかなえた事例～」

参加者：48人

○会議

日時：4月22日、5月9日、8月22日、12月19日、2月13日、
3月20日

内容：研修会・事例検討会の企画・評価、地域連携に関する情報交換等

7 地域連携クリティカルパス推進事業

滋賀県保健医療計画において4疾病（がん・脳卒中・心筋梗塞・糖尿病）および5事業（救急医療、災害時医療、へき地医療、周産期医療、小児医療）について医療連携体制の構築を進めており、その一つの有効な手段として地域連携クリティカルパスを位置づけています。

医療機関から在宅へ安心して戻れるよう切れ目のない医療を提供し、急性期から回復期、維持期に至るまでの地域連携の推進を図るために、地域連携クリティカルパス推進事業を実施しています。

甲賀地域では、平成21年度から脳卒中とがんの地域連携クリティカルパスの試行運用を開始し、平成22年度からがん地域連携クリティカルパスを県内統一様式で開始しました。

また、平成24年3月から「甲賀地域連携クリティカルパス(脳卒中)」運用を開始しました。

(1) 脳卒中

①運用症例数

134件（平成21年度運用開始～平成26年3月31日）

②脳卒中地域連携パスにかかる連絡調整会議

目的：平成25年に県下統一パスが提示されたため、甲賀圏域での運用について検討した。

開催日：平成26年2月12日

出席者：管内病院、草津保健所、甲賀保健所

内容：脳卒中クリティカルパスの運用について、脳卒中クリティカルパス運用症例のバリエーション評価について

(2) がん

がんの地域医療連携の推進を目的とした協働型の協議会「甲賀医療圏がん診療ネットワーク協議会」が、地域がん診療連携拠点病院に指定されている公立甲賀病院が事務局となり平成22年6月10日に設置され、またその部会としてがんパスの推進・検証のための「甲賀医療圏5大がんパス推進・検証部会」が設置されました。

これにより、当所が設置していたがん班会議は「甲賀医療圏5大がんパス推進・検証部会」へ移行し、平成22年度から当所は拠点病院への支援機関としての役割を担っています。

①県下統一5大がんパス 運用症例数

胃がん 5症例、大腸がん 10症例、肺がん 0症例、
乳がん 2症例、肝がん 0症例

②甲賀医療圏がん診療ネットワーク協議会

目的：甲賀医療圏域におけるがん医療水準向上のために緊密な連携をはかり、連絡・協議する。

委員：医師会、病院、薬剤師会、看護協会、がん患者団体連絡協議会、保健所 等
開催日：平成 25 年 7 月 6 日（土）
内容：国・県におけるがん診療連携について
甲賀医療圏におけるがん診療連携について 等

③甲賀医療圏 5 大がんパス推進・検証部会

目的：県下統一 5 大がんパスの運用推進を図るととともに、パスの運用症例を検証する。

委員：医師会、病院、薬剤師会、看護協会、がん患者団体連絡協議会、保健所 等
開催日：平成 25 年 7 月 6 日（土）
内容：パス運用状況報告、5 大がんパス運用状況およびバリエーション分析 等

第7 献血の状況

滋賀県における平成25年度の献血受付数は、県の目標を達成し(達成率101.1%)、また、献血者数も、対前年比で101.2%と増加しています。しかし、人口に対する献血率は、全国平均5.8%に対し4.8%に留まっています。

近年、特に問題になっているのは、若年層の献血率の低さです。下記の表のとおり滋賀県の10～40代の献血率は都道府県別では全国最低水準にあります。

若年層の献血経験者が少ないと、将来的にさらに献血率が下がる可能性があるため、特に高校生・大学生等に対する啓発活動が重要となっています。

このため、各市でも献血思想の普及啓発を進めるために、「愛の血液助け合い運動期間(7月1日～31日)」や「はたちの献血キャンペーン(1月1日～2月28日)」を中心に広報活動等を実施しています。

平成25年度 市別献血者数

区分	全血献血			成分献血		
	目標数 (人)	献血者数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	献血者数 (人)	達成率 (%)
県全体	41,870	35,551	84.9	12,540	11,746	93.7
甲賀市	2,080	1,759	84.6	—	—	—
湖南市	1,270	1,160	91.3	—	—	—

平成25年 年齢層別 献血率 滋賀県の順位

年齢層	10代	20代	30代	40代	50代	60代
献血率	3.1%	5.1%	5.2%	7.0%	5.6%	2.0%
順位	45位	43位	45位	44位	37位	21位

※全血献血と成分献血について

献血には、全血献血と成分献血があります。全血献血(採血基準は、400mL献血が17歳～69歳、200mL献血が16歳～69歳)は、血液中の全ての成分を献血していただく方法です。成分献血は、成分採血装置を使用して血液中から血漿や血小板といった特定の成分だけを採血し、残った赤血球は再び体内に戻す献血方法です。成分献血は身体への負担が軽く、全血献血に比べて血漿や血小板成分をより多く献血していただけるという特徴があります。

第8 障害福祉

1. 甲賀地域障害児・者サービス調整会議の推移と今後の展開

平成16年(2004年)10月に、旧甲賀郡の水口町、甲南町、甲賀町、土山町、信楽町が合併して甲賀市が、甲西町と石部町が合併し湖南市が誕生。各市に福祉事務所が設置されました。平成18年(2006年)4月障害者自立支援法が施行され、三障害の制度の一元化および市町を基本とする仕組みへ統一されました。甲賀福祉圏域でも表1のような変遷があり、平成20年度に自立支援協議会のあり方が図1のように議論され、平成21年度からは事務局は甲賀市および湖南市に移行し、図2、図3、表2のような体系で運営されることになりました。

表1 甲賀地域障害児・者サービス調整会議の推移と今後の展開

年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18～20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度				
構成	7町障害福祉担当者、知的障害福祉施設職員、二業養護学校職員、中央児童相談所職員、障害者更生相談所職員、コーディネーター、就労支援ワーカー、生活支援ワーカー ※事務局:甲賀福祉事務所(H7～H20)甲賀県事務所地域健康福祉部一課(H21～)甲賀市・湖南市				(追加)社協職員	(追加)身体障害者施設	(追加)精神障害者施設職員	(変更)2市福祉事務所職員	児童関係機関・教育委員会他職員		機能等検討	新たな相談支援・サービス調整機能の確立	※事務局:現(H21～)甲賀市・湖南市								
対象	知的障害者					(追加)身体障害者		(追加)精神障害者		(追加)発達障害児(者)			同左								
会議	定例会議(月1回) 個別調整会議(随時)							(追加)運営会議(月1回)			同左	定例会議(隔月)									
部会	進路調整部会								(追加)精神障害者部会		(追加)特別支援教育部会/相談職種ネットワーク会議		同左	(追加)就労支援部会				(追加)重点対策部会			
プロジェクト会議	①甲賀地域障害者支援施設整備準備会(～H13年度末)	②生活ホーム整備検討会(～H8年度末)	②甲賀郡生活ホーム運営連絡会(～H16年度末)	③甲賀郡財産管理委員会(～H12年度末)	④通所施設整備検討委員会(～H12年度末)	⑤重症心身障害者通園事業検討会(～H16.9)			⑥甲賀地域総合調整機能検討会(～H16.5)	(課題により設置)								・日中一時支援事業プロジェクト ・甲賀地域障害児・者サービス調整会議等活性化検討会	・居宅介護等サービス検討会 ・未来構想検討会(2月から)	・未来構想検討会提言(10月) ・調整会議活性化検討会	・調整会議活性化検討会
事業	余暇支援	ふれあいサロン(以後、現在まで)																			
	生活ホーム等			②さくらホーム開設	②けやきホーム開設				②こぶしホーム開設				②ボプラホーム ②イチゴジャムホーム ②けやきホーム ②なすなホーム	(H19)野の花	(H20)サンローザ						
	権利擁護					③財産管理等事業開始(～H12年度末)				地域福祉権利擁護事業開始(県社協モデル事業)(さわらび福祉会委託)(～H16年度末)					同左				甲賀圏域成年後見センター設立準備検討会	甲賀圏域成年後見センター設立準備会	甲賀・湖南成年後見センターばんじー設立
	イベント			障害児の進路を拓く懇談会(以後、毎年開催)	甲賀の障害者を考える集い(以後、毎年開催)																
生活支援センター	甲賀郡障害者生活支援センター(知的)→甲賀地域ネット相談サポートセンター		障がい者雇用・生活支援センター		甲賀郡地域生活支援センター(身体)→生活支援センターあかつき	精神障害者生活支援センター しろやま→地域生活支援センターしろやま	精神障害者生活支援センター このゆびとまれ→支援センター このゆびとまれ						このゆびとまれ 居住サポート事業								
その他の働き		甲賀地域障害者福祉計画策定	甲賀地域障害者プラン策定			①バンバン開設(オープンスペースれがーと)	甲賀地域障害者福祉計画策定(第2期)	⑤重点通園事業開始(るりこう園) ②NPO法人ここねっと設立				甲賀市障がい者基本計画・第二期障がい福祉計画策定(H21年3月) 湖南市障がい者支援に関する基本計画・第二期障がい福祉計画策定(H21年3月)	滋賀型地域活動支援センター指定(一歩/輝)	甲賀市障がい者基本計画中間見直し、第三期障がい福祉計画策定(H24年3月) 湖南市障がい者支援に関する基本計画中間見直し、第三期障がい福祉計画策定(H24年3月)							

平成21年度からのサービス調整会議(甲賀地域自立支援協議会)の運営について

～組織検討会から報告を含めた提案～

<課題>

◆ 検討・協議の結果を事業・施策に反映させるプロセスが不明確。

◆ 責任者レベルの調整機能が不足。

◆ 各会議間の連携が不十分であり、重複や分野横断的検討が困難。

◆ 地域課題に対する、課題共有が不十分。

◆ 出席者の職階が様々なため意見に統一感がない。

◆ 会議の開催頻度が多く、参加者の重複があり、負担感が大きい。

◆ サービス調整会議の協議会移行に伴う、事務局機能のあり方。

◆ 事務局の事務負担が大きい。

☆☆組織検討会☆☆

検討会委員:6名

第1回(4.24)～
第4回(8.24)
意見聴取(6月、10月)

〔議論の論点〕

- ① 運営体制の見直し
 - 繋がりのある組織へ
 - 事務局機能の強化
- ② 各会議の見直し
 - 重複部分の集約整理
 - 部会の内容検討
- ③ 負担軽減の方策
 - 開催頻度の見直し
 - 効率的な開催手法
- ④ 事務局の移管
 - 移行時期の検討
 - 役割分担の明確化
 - 民間活用の検討

<見直しの方向性>

★ 推進会議の設置

★ 新設部会の検討

★ 運営会議の機能強化

★ 各会議の位置づけの明確化

★ 会議出席者の調整

★ 基幹会議の開催回数の減。

★ 基幹会議は市。

★ 部会は相談支援事業者

地域ネットワークのさらなる強化

地域協働の場

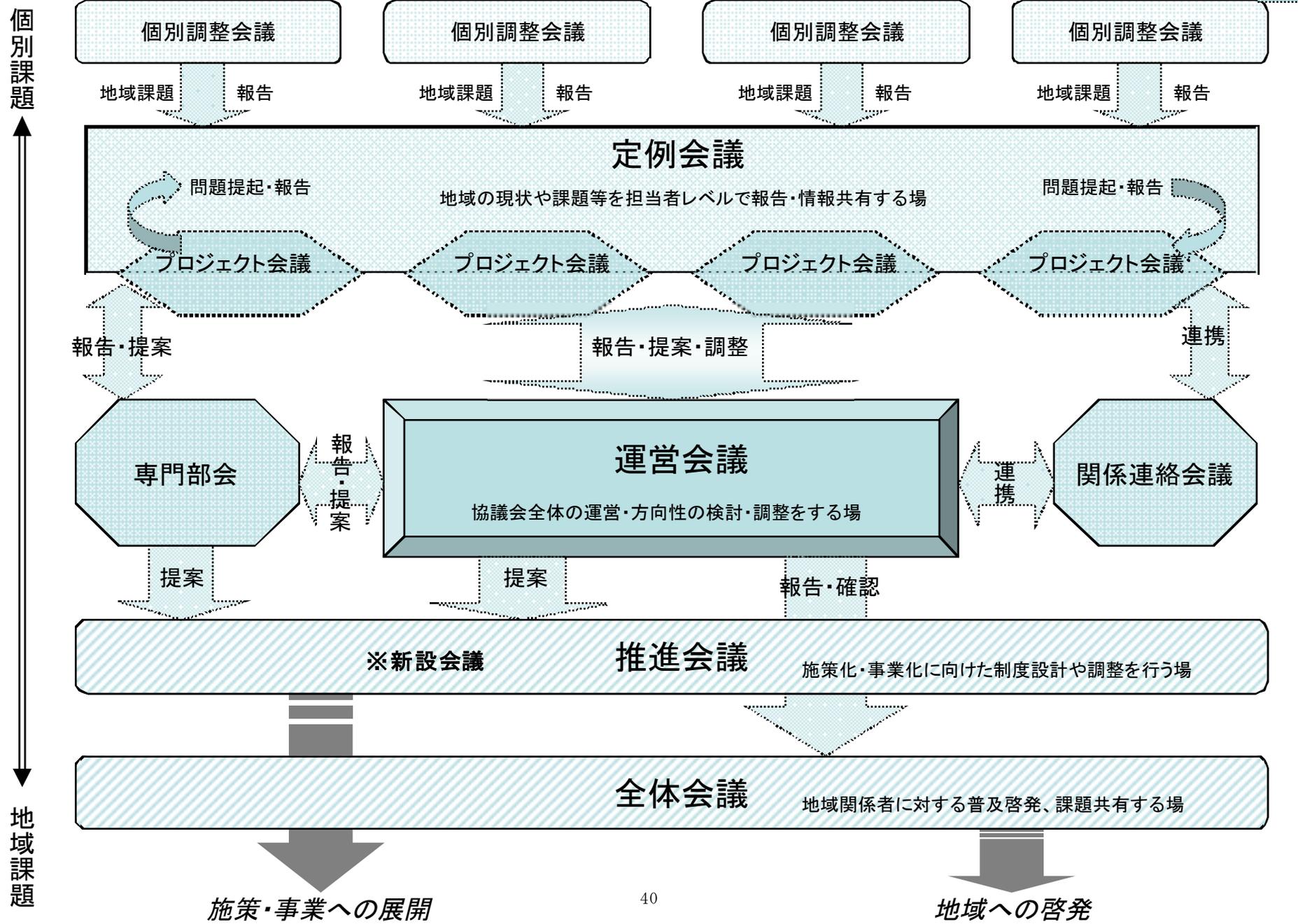
市が主体的に担う

21年4月、新組織でスタート

議論・意見・提案を踏まえ、地域合意

※ 障害者計画目標の達成

※ 地域における福祉の質の底上げと確保



甲賀地域障害児・者サービス調整会議(甲賀地域自立支援協議会)の運営

図3

【目的と機能】

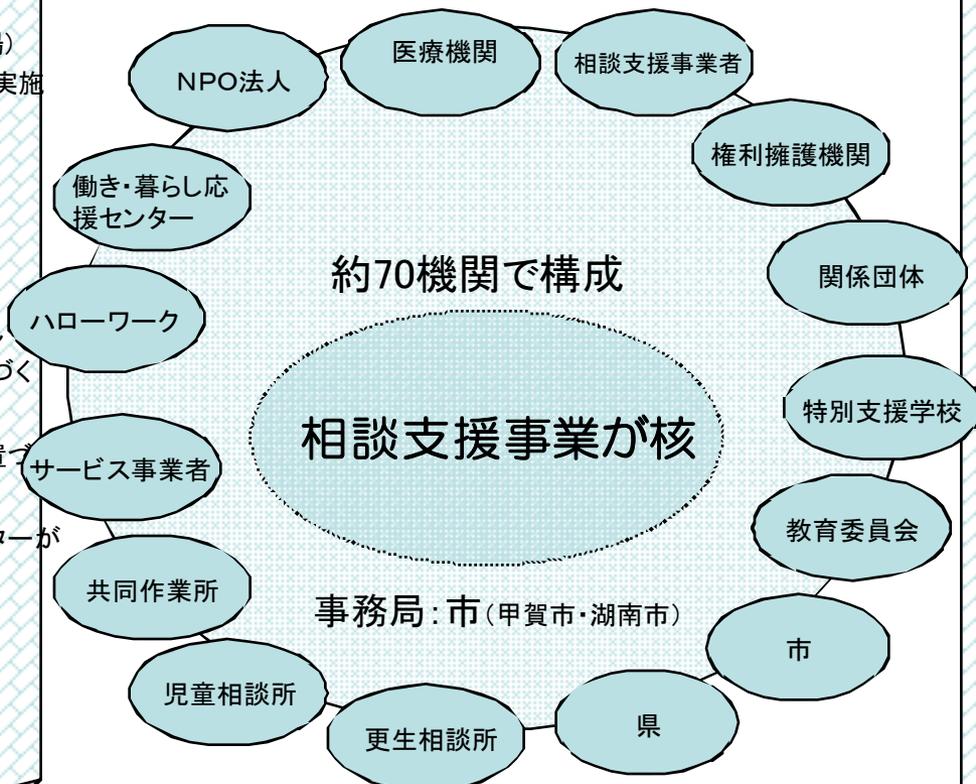
甲賀地域に居住する障害児(者)に関する福祉、就労、保健、医療等の各種サービスを総合的に調整、推進するとともに、教育との連携強化を目的とする。

- ①訪問・相談活動を通じ、障害児(者)のニーズの把握、各種サービスの充足状況及び問題点の把握を行う。
- ②複合ニーズを有するケース等についての具体的な処遇方針の策定及び関係するサービス提供機関へのサービス提供要請等を行う。
- ③甲賀地域の障害児(者)に対するサービス提供の問題点を整理し、在宅福祉サービスの供給についての調査研究を行う。

【これまでの経過】

- 平成 7年 発足(14団体)
(知的分野の相談支援・評価の場)
- 平成 8年 24時間在宅福祉サービスの実施
- 平成10年 進路調整部会スタート
- 平成12年 身体分野参画
- 平成14年 精神分野参画
- 平成15年 精神障害者部会スタート
- 平成17年 特別支援教育部会スタート
- 平成18年 障害者自立支援法施行に伴い
地域自立支援協議会に位置づく
- 平成20年 ここあいパスポート作成
- 平成21年 二市の自立支援協議会に位置づく
サービス事業者
部会は障害者自立支援センターが
事務局を担う
- 平成25年 進捗会議が位置づく
就労支援部会が位置づく
重心対策部会がスタート

地域ネットワークを構築



【運営状況】

〔基幹会議〕

- 全体会議 年2回
- 推進会議 随時
- 定例会議 隔月
- 運営会議 毎月

〔専門部会〕

- 進路調整部会 年4回
- 精神障害者部会 毎月
- 特別支援教育部会 毎月
- 相談職種ネットワーク会議 毎月
- 就労支援部会 年2回
- 重心対策部会 随時(H25 新規)

〔プロジェクト会議〕

- 障害福祉計画検討会 18年
- 地域生活移行検討会 19年
- 就労移行検討会 19年
- その他、必要に応じ随時開催

2. 身体障害者・知的障害者の福祉

(1) 身体障害者

管内の身体障害者手帳所持者数は、平成25年度末で 6,147人でした。

障害種別では、肢体不自由が 3,581で58.3 %を占めて最も多く、次いで内部障害が1,580人、25.7%、聴覚・平衡機能障害が481人、7.8%の順となっています。

① 身体障害者(児)手帳所持者数の推移 (各年度末現在)(単位:人)

区分	甲賀市	湖南市	計
平成15年度	3,367	1,444	4,811
平成16年度	3,508	1,503	5,011
平成17年度	3,682	1,479	5,161
平成18年度	3,840	1,556	5,396
平成19年度	3,927	1,635	5,562
平成20年度	4,051	1,698	5,749
平成21年度	4,145	1,769	5,914
平成22年度	4,177	1,760	5,937
平成23年度	4,063	1,532	5,595
平成24年度	4,187	1,592	5,779
平成25年度	4,329	1,818	6,147

② 障害種別級別身体障害者(児)手帳所持者数 (平成26年3月末現在)(単位:人)

区分	甲賀市	湖南市	計	
視聴覚障害	1級	124	41	165
	2級	90	32	122
	3級	15	9	24
	4級	18	11	29
	5級	27	10	37
	6級	19	13	32
	計	293	116	409
聴覚・平衡機能障害	1級	14	11	25
	2級	94	59	153
	3級	54	22	76
	4級	50	31	81
	5級	2	0	2
	6級	92	52	144
	計	306	175	481
音声・言語・そしゃく機能障害	1級	12	4	16
	2級	3	4	7
	3級	29	16	45
	4級	18	10	28
	5級	0	0	0
	6級	0	0	0
	計	62	34	96
肢体不自由	1級	412	179	591
	2級	443	186	629
	3級	485	174	659
	4級	764	280	1,044
	5級	366	132	498
	6級	120	40	160
	計	2,590	991	3,581
内部障害	1級	698	290	988
	2級	4	1	5
	3級	125	68	193
	4級	251	143	394
	5級	0	0	0
	6級	0	0	0
	計	1,078	502	1,580
合計	4,329	1,818	6,147	

(2) 知的障害者

①療育手帳所持者数の推移

(各年度末現在) (単位: 人)

年度	甲賀市	湖南市	計
平成21年度	733	415	1,148
平成22年度	819	393	1,212
平成23年度	835	423	1,258
平成24年度	862	430	1,292
平成25年度	893	504	1,397

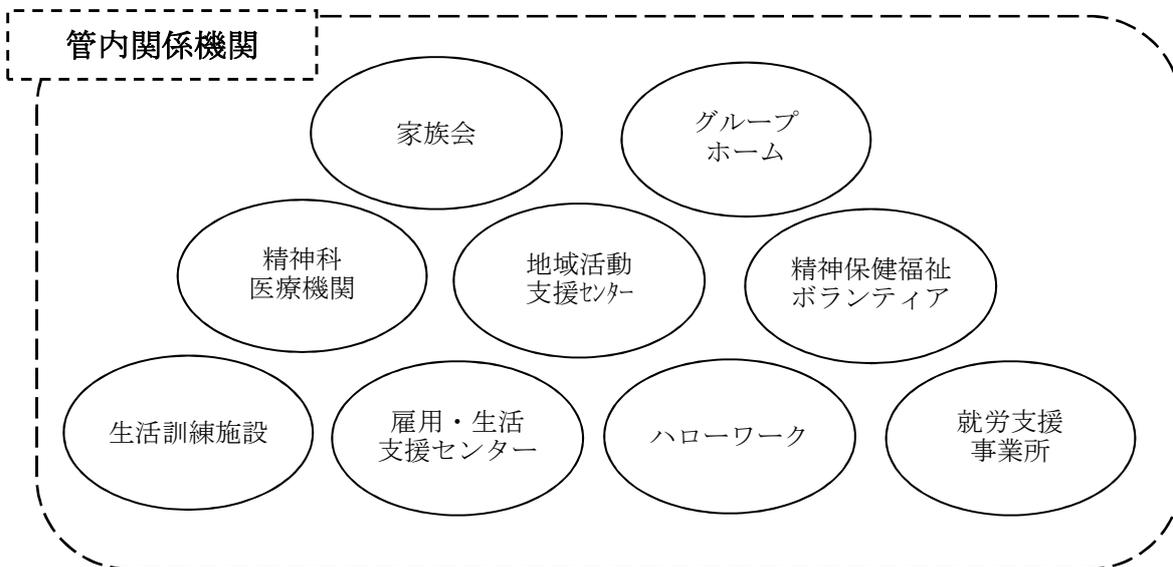
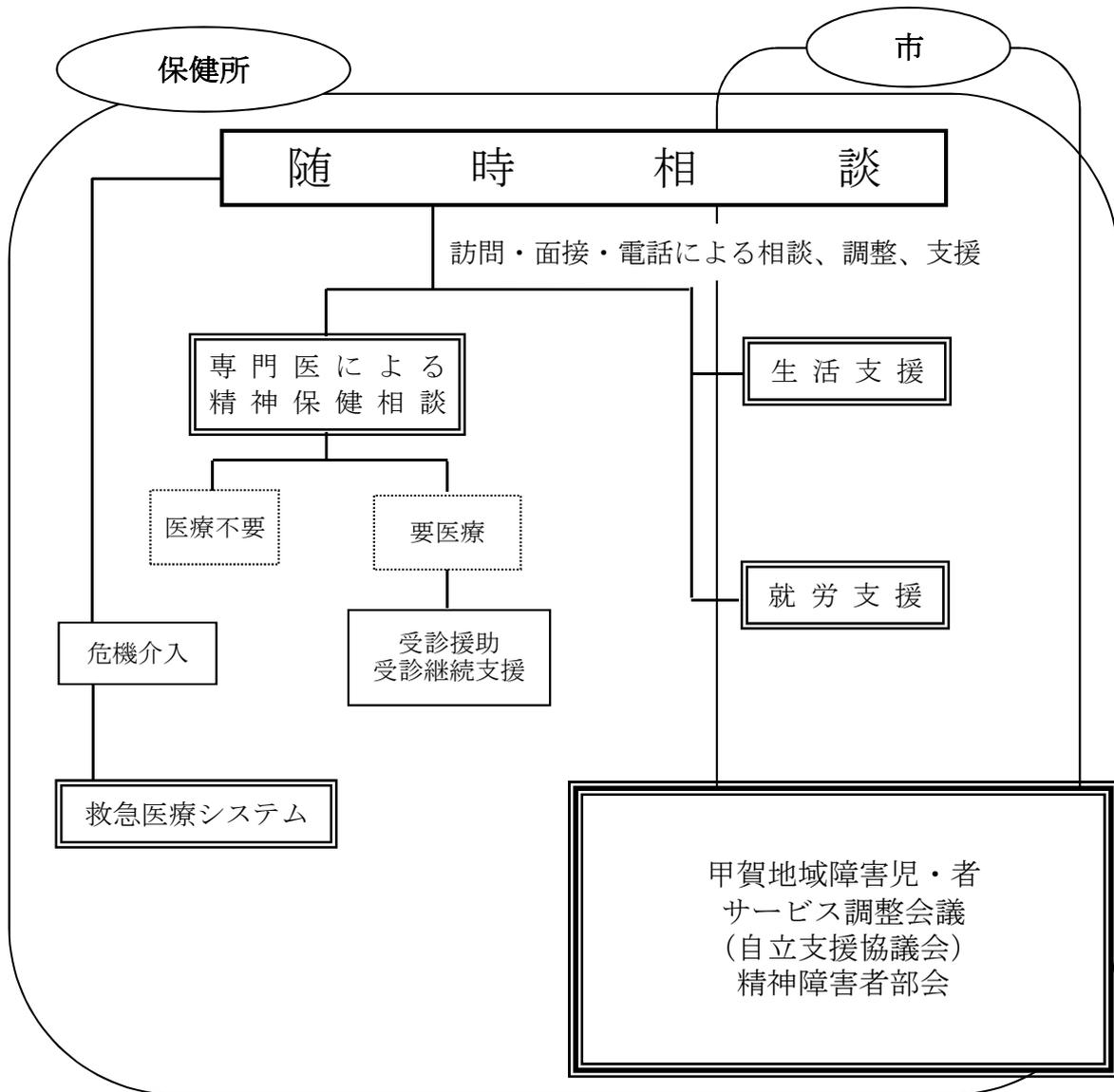
②障害程度別療育手帳所持者数

(平成26年3月31日現在) (単位: 人)

区分	甲賀市	湖南市	計
重度	317	177	494
中軽度	576	327	903
計	893	504	1,397

第9 精神保健福祉対策

甲賀地域精神保健福祉対策



1 精神保健福祉法に基づく申請・通報の事務処理状況(休日・夜間は除く)

(1) 申請・通報に基づく診察状況

(平成25年度)(単位:人)

措置診察の有無	甲賀市	湖南市	その他	計	
	1	2	0	3	
有	要措置	1	0	0	1
	措置不要	0	2	0	2
無	1	0	0	1	
計	2	2	0	4	

(2) 申請・通報状況

(平成25年度)(単位:人)

区 分		甲賀市	湖南市	その他	計
性別	男	1	0	0	1
	女	1	2	0	3
	計	2	2	0	4
申請・通知経路	家族	0	0	0	0
	本人	0	0	0	0
	住民・職場	0	0	0	0
	保健福祉医療関係者	0	0	0	0
	救急隊	0	0	0	0
	警察	2	2	0	4
	検察官	0	0	0	0
	矯正施設の長	0	0	0	0
	知事	0	0	0	0
	計	2	2	0	4

2 措置入院状況

(平成25年度)(単位:人)

区 分		前年度末 人数	本年度中増減		本年度末 人員
			措置命令	措置解除	
甲賀市	男	0	1	1	0
	女	1	0	1	0
湖南市	男	1	0	1	0
	女	0	0	0	0
その他	男	0	0	0	0
	女	0	0	0	0
計	男	1	1	2	0
	女	1	0	1	0

3 精神保健福祉手帳の交付状況

(平成26年3月31日現在)(単位:人)

	1級		2級		3級		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
甲賀市	20	15	162	134	47	47	229	196	425
湖南市	9	10	82	81	41	42	132	133	265
合計	29	25	244	215	88	89	361	329	690

4 通院医療公費負担患者票の交付状況

(平成25年3月31日現在) (単位:人)

区分	甲賀市		湖南市		合計		
	男	女	男	女	男	女	計
0歳～10歳未満	17	7	7	3	24	10	34
10歳～20歳未満	80	29	37	13	117	42	159
20歳～30歳未満	50	48	33	33	83	81	164
30歳～40歳未満	86	86	55	67	141	153	294
40歳～50歳未満	116	95	50	67	166	162	328
50歳～60歳未満	76	81	45	53	121	134	255
60歳～70歳未満	65	63	28	37	93	100	193
70歳～	19	22	14	16	33	38	71
合計	509	431	269	289	778	720	1,498

(平成25年4月1日～H26年3月31日認定)(単位:人)

	新規	継続	合計
甲賀市	93	847	940
湖南市	66	492	558
合計	159	1,339	1,498

5 精神保健福祉相談実施状況

	相談実人員	(再掲)面接相談												(再掲)訪問相談								電話相談延人員	会議延回数	調整延回数	
		新規受付経路			実人員	延人員								延人員											
		市	医療機関	その他		老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康	うつ・うつ状態	その他	実人員	老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	思春期	心の健康	うつ・うつ状態				その他
甲賀市	255	25	3	28	200	1	0	18	0	25	0	14	233	61	0	0	9	0	7	0	2	63	770	68	745
湖南市	69	7	1	9	53	0	0	0	1	8	0	5	46	22	0	3	3	2	0	0	1	14	212	21	366
管外	2	0	1	1	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	7
合計	326	32	5	38	255	1	0	18	1	34	0	19	280	83	0	3	12	2	7	0	3	77	995	89	1118

6 精神保健福祉相談事業（専門医師による相談）

(1) 専門医師による定期相談

1. 目的:

精神障害者やその家族、地域住民に対し、精神保健に関する相談・指導を行うとともに、精神保健に対する理解と知識の向上を図る。

2. 実施方法:

原則、毎月第3月曜日を開催日とする。

3. 実施状況

開催日数	実人員	延べ人員
9日	14人	15人

4. 結果

問題なし	要指導	要受診	その他	計
0人	5人	9人	1人	15人

(2) 災害後(臨時) 専門医師による相談

1. 目的:

平成25年9月16日の台風18号の洪水被害により甲賀市において被災された住民を対象に、被災後の精神保健に関する相談・指導を行うとともに、精神保健に対する理解と知識の向上を図る。

2. 実施

- ①平成25年10月30日
- ②平成25年10月31日

3. 実施状況

開催日数	実人員	延べ人員
2日	3人	3人

4. 結果

問題なし	要指導	要受診	その他	計
0人	2人	1人	0人	3人

7 精神障害者地域移行支援事業(委託により実施)

(1) 地域住民との交流事業の開催

目的：精神障害者に関する周囲の正しい理解や行動を促し、精神障害者に関する更なる普及啓発を図る。

日時：平成25年12月21日(土) 13:00～15:30

場所：水口社会福祉センター 大ホール

参加者：106名

(2) 支援者の資質向上

1. 事例検討会

目的：精神障害者の地域移行ならびに地域定着を支援する関係者にて事例検討を行い、地域支援体制の推進に向けて連携を深める。

日時：①平成25年11月8日(金) 14:00～17:00

②平成25年12月13日(金) 14:00～17:00

場所：甲賀保健所 1階会議室

助言者：龍谷大学社会学部 荒田 寛氏

参加者：①39名 ②38名

2. 従事者施設体験研修

目的：新設グループホーム支援者等を対象として、講義や圏域内のグループホーム等の関連施設の見学・体験を行うことにより、精神障害者の理解を深め、支援のあり方を学ぶ。

日時：・グループホーム等の関連施設の見学および体験
平成25年9～12月(随時)

・精神疾患や精神障害、障害福祉制度説明
平成25年11月12日(火)11:00～13:00

・グループホーム入居者ケース紹介
平成25年12月18日(水)10:00～12:30

場所：管内の精神グループホーム、作業所、生活訓練施設、支援センター

参加者：20名

3. 講演会

目的：精神障害者の自死予防の視点や、支援者自身の死別等で起こる悲嘆ケアを学ぶ

日時：平成26年3月6日(木) 15:30～17:30

場所：甲賀合同庁舎本館 4階 大会議室

講師：京都文教大学臨床心理学部教育福祉心理学科 松田 美枝氏

参加者：36名

8 社会的ひきこもり対策事業

ひきこもりの問題で悩んでいる家族に対して、相談の場や家族同士の交流の機会を設けることで家族の力量を高め、本人が社会復帰の第一歩を踏み出せることを目的に行います。

(1) 思春期精神保健相談

1. 医師による相談（担当医：本谷研司 医師・池田幸司 医師）

開催回数	実人員	延人員
9回／年	15人	16人

2. 心理士による相談（担当者：松本行弘 心理士）

開催回数	実人員	延人員
12回／年	2人	21人

3. 相談種別（延べ）

訪問	面接	電話	その他
34人	16人	213人	9人

(2) ひきこもりの子をもつ家族の交流会「ハートフルきらら」

開催回数	参加者実世帯	参加者延人員
12回／年	10世帯	87人

(3) 滋賀型地域活動支援センターとの連携（平成26年3月末現在）

機 関 名	H25年紹介数	管内利用者数
「一步」（平成21年4月1日事業開始） 〈定員5～15名〉	0	5 （甲賀市5人・湖南市0人）
「輝」（平成21年8月1日事業開始） 〈定員5～15名〉	0	7 （甲賀市5人・湖南市2人）

9 自殺対策

滋賀県では、うつ病（自殺予防）対策事業が平成17年度から実施され、平成18年度から全圏域での実施となりました。

平成18年3月、国の「自殺予防に向けての総合的な対策について」の通知および平成18年6月には自殺対策基本法が制定されました。

平成20年1月に滋賀県自殺対策庁内連絡会議が立ち上がり、2月には滋賀県自殺対策連絡協議会が設置、平成22年7月には「滋賀県自殺対策基本方針」が策定されました。

平成19年度にはうつ病に対する正しい知識の普及啓発などを実施するために、甲賀地域において地域職域事業でメンタルヘルス調査を実施し、湖南地域での講演会やシンポジウム、従事者研修会に甲賀地域からも参加するとともに、保健所において相談支援事業（精神保健相談・思春期精神保健相談）を実施しました。

平成20年度は市健康増進計画進捗管理支援で自殺対策の推進を図るとともに、女性の健康づくりの一環としてうつ予防の啓発を実施しました。

平成21年度からは国の自殺対策強化基金で事業を実施し、県障害福祉課、精神保健福祉センターと当所地域保健福祉担当を窓口として事業を展開しています。さらに、平成22年からは県基本指針の6本柱を核に自殺対策の推進に取り組んでいます。

〈自殺の現状〉 ★（死亡者数/（総人口－外国人口））×10,000

死亡数（率★）	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年
滋賀県	279人 (20.2)	308人 (22.2)	309人 (22.2)	282人 (20.2)	293人 (21.0)
甲賀地域	36人	42人	37人	35人	46人
甲賀市	29人	29人	21人	23人	31人
湖南市	7人	13人	16人	12人	15人

〈事業の概要〉

○自殺未遂者の再度の自殺を防ぐ事業

1) 甲賀広域行政組合消防本部との打合せ会議

日 時：平成25年10月31日（木）、11月22日（金）、12月24日（火）

目 的：自殺未遂者の再度の自殺を防ぐための支援、連携について検討する

内 容：①平成24年の自損行為による救急出動の状況について

②未遂者・家族への支援、消防から保健所への連絡について検討

③未遂者・家族用の相談案内ちらしの作成、配布について検討

結 果：救急車8台に相談案内ちらしを配置し、可能な範囲で未遂者・家族へ相談勧奨を行う

2) 甲賀署生活安全課との打合せ会議

日 時：平成25年 11月29日（金）

目 的：自殺未遂者の再度の自殺を防ぐための支援、連携について検討する
内 容：未遂者・家族への相談案内ちらしの配布と相談勧奨について依頼
結 果：生活安全課および各交番に相談案内ちらしを配置し、未遂者・家族へ相談勧奨を行
う

○アルコール関連問題対策

- ・アルコール関連問題従事者研修会の開催

日 時：平成 26 年 1 月 31 日（金） 14 時～16 時 45 分

場 所：甲賀合同庁舎本館 4 階大会議室

内 容：①講演「アルコール依存症の理解と関わりの視点－高齢期を中心に」

講師 福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科 講師 橋本 直子 氏

②事例検討会

参加者：36 名

○自殺予防啓発活動

- ・啓発物品の配布

期間：自殺予防週間（平成 25 年 9 月 10 日～）

実施場所：草津線 2 駅および量販店 1 か所

配布数：保健所、甲賀市、湖南市合計ティッシュ 1,700 個配布

- ・地域有線放送(あいコムこうか)によるうつ病に関する啓発
- ・県事務所本館における自殺予防啓発パネルの掲示および情報発信の実施

○精神保健相談、思春期精神保健相談の実施

- ・うつ等相談 123 件

○市支援

- ・甲賀市、湖南市における健康増進計画（主に心の健康づくり）に対する助言
- ・地域住民向け自殺（うつ予防）啓発と相談窓口の周知
- ・甲賀市自殺対策庁内連絡会議 2 回(7 月 30 日、2 月 18 日)参加
- ・湖南市自殺対策庁内関係機関連絡会議 1 回（2 月 18 日）参加

○自死遺族の会「凧の会おうみ」への連携・支援

第 10 難病対策

1 難病講演会・相談会・交流会

原因が不明で治療法が確立していない、いわゆる難病について、その患者および家族に対して、関係機関等との連携のもとで適切な指導・援助を行い、患者とその家族の精神的・社会的負担を軽減し、適切な療養生活の確保と社会復帰の促進を図ることを目的に、専門医などの講演会や、医療・リハビリなどの個別相談会を開催しました。

講演会・相談会・交流会開催状況（開催場所：甲賀保健所）

事業名	実施日	内 容
パーキンソン病 医療講演会・交流会	平成 25 年 8 月 23 日 (金)	・「生活すべてがリハビリ！レッツリハビリ！！」 講師：若草診療所 理学療法士 石野 賢 先生 ・「パーキンソン病と共に生きる～最新治療を中心に～」 講師：独立行政法人国立病院機構 紫香楽病院 神経内科医長 真田 充 先生【参加者：42人】
パーキンソン病 リハビリ教室 (3回シリーズ)	平成 25 年 9 月 19 日 (木) 10 月 10 日 (木) 11 月 14 日 (木)	滋賀県障害者福祉センターの技術協力を得て、「パーキンソン病のリハビリ」を日常生活に習慣化する取組として実施。 体力測定、毎日体操、スポーツ吹矢、風船バレー レクリエーション 【参加者：延べ28人】
第 1 回 膠原病 医療講演会・交流会	平成 25 年 10 月 4 日 (金)	「歯・口腔ケアの大切さを学ぼう」 講師：甲賀保健所 所長 井下 英二 歯科医師 「口腔ケアの工夫を知ろう」 講師：公立甲賀病院 眞岡 昌代 歯科衛生士 交流会「悩んでいること、疑問に思っていることを語ろう」 【参加者：14人】
第 2 回 膠原病 医療講演会・交流会	平成 26 年 3 月 18 日 (火)	「椅子に座って簡単ストレッチ」 講師：サウンド・セラピクス 岸見 明子 先生 【参加者：5人】
特定疾患 更新時相談会	平成 25 年 7 月 18, 19, 23, 24 日	リハビリテーション（奥邨PT）、ピアカウンセラー（消化器系・膠原病）、難病相談・支援センター相談員による相談会 【参加者：8人】
第 1 回 ALS 患者プチ交流会	平成 25 年 7 月 5 日 (金)	病期・病状がよく似ている患者 2 組の交流会 【参加者：4人】
第 2 回 ALS 患者プチ交流会	平成 25 年 10 月 11 日 (金)	病期・病状がよく似ている患者 2 組の交流会 【参加者：4人】

事業名	実施日	内 容
第 3 回 ALS 患者（家族） プチ交流会	平成 25 年 10 月 30 日（水）	ALS 患者会で出会った介護者（妻）の交流会 【参加者：2 人】
第 4 回 ALS 患者（家族） プチ交流会	平成 26 年 2 月 24 日（月）	ALS 患者家族（妻）同志の交流会 【参加者：2 人】
難病従事者研修会	平成 25 年 8 月 26 日（月）	「神経難病患者の日常生活におけるリハビリテーションの視点」 講師：甲賀地域リハビリテーション広域支援センター 理学療法士 奥邨 純也 先生 「神経難病患者のリハビリテーション～正しい理解と適切な支援～」 講師：県立成人病センター リハビリテーションセンター医療部 部長 中馬 孝容 先生 【参加者：18 人】
難病災害対策 従事者研修会	平成 26 年 3 月 4 日（火）	「在宅における医療機器の災害対策について」 ～停電時の医療機器および発電機の取扱いについて 理解を深める～ 講師：一般社団法人京都府臨床工学会 災害対策部 臨床工学士 井上 勝哉 先生 【参加者：31 人】
難病対策 アドバイザー事業	平成 26 年 3 月 4 日（火）	「災害時個別支援計画策定」にかかる担当者会議において災害時の人工呼吸器装着患者に対する支援について専門的知見からアドバイスを頂いた。 アドバイザー：一般社団法人京都府臨床工学会 災害対策部 臨床工学士 井上 勝哉 先生 【参加者：7 人】

2 訪問相談事業

管内の難病患者（脊髄小脳変性症、多系統萎縮症、筋萎縮性側索硬化症、後縦靭帯骨化症等）に対し、生活状況の把握、療養生活相談、介護指導、身体機能評価、リハビリテーション、相談会・交流会参加勧奨、治療や患者会などの情報提供、福祉用具の提供などを目的に実施しました。

訪問実施回数：101 回 （実人数：27 人）

3 難病在宅療養支援計画・評価事業

患者および家族が、在宅にてより快適な療養生活を送れるよう、関係機関や当事者を含め療養支援について検討することを目的として実施しました。

(ケアマネージャーが開催するサービス担当者会議等への参加に代える)
実施回数：13回 内容：難病患者の抱える問題と援助方針等について

4 神経難病自主患者・家族会（のびのび会）への支援

平成17年度4月にパーキンソン病患者会「のびのび会」が結成される。その後パーキンソン病を主体とする神経難病患者および家族による自主グループとして、ボランティア支援を受けながら、明るい療養生活が送れるよう、相互の親睦を図るとともに、情報収集、情報交換の場として毎月1回（原則第4金曜日）活動を行っています。甲賀保健所では、「のびのび会」の運営等に関する助言・支援を行い、参加者の状況確認や相談等を行っています。

会員数：19人（内、今年度新規会員：2人）、ボランティア：7人

5 滋賀県在宅重症難病患者一時入院受入体制整備事業

在宅療養の継続が一時的に困難な状態にある重症難病患者が、一時入院を必要とする場合に、円滑に適切な医療機関に入院できるよう入院受入体制を整備することにより、患者の安定した療養生活の確保を図っています。

実績 8件（実人数：3人）

6 在宅難病患者等療養生活用機器貸出事業

在宅難病患者や家族、当該患者の在宅療養に関わる関係機関等に対し、意思伝達装置等の療養生活用機器を、当該患者の療養の早い段階で貸し出すことにより、適切な機器の操作手技獲得の促進を図り、患者の療養生活の質の向上を図ることを目的としています。

実績 1件（ボイスキャリー ペチャラ）

7 甲賀圏域重症難病支援連絡会

難病、特に神経難病等のように進行性の疾患については、病状の変化が速い場合もあり、また医療依存度が高い患者も多い。重症難病患者の在宅療養を支援していく上で、地域医療における種々の課題を共有し連携強化を図り、療養支援体制の整備を図ることを目的としています。

平成26年2月27日（木）実施 参加者15名

8 特定疾患治療研究事業公費負担受給者
 (1) 市町別受給者状況

(平成26年3月31日 現在)(単位：人)

区分	疾 患 名	甲賀市	湖南市	計
1	ペーチェット病	10	4	14
2	多発性硬化症	11	4	15
3	重症筋無力症	10	9	19
4	全身性エリテマトーデス	33	23	56
5	スモン	0	0	0
6	再生不良性貧血	7	5	12
7	サルコイドーシス	11	4	15
8	筋萎縮性側索硬化症	3	8	11
9	強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	27	18	45
10	特発性血小板減少性紫斑病	16	9	25
11	結節性動脈周囲炎	7	5	12
12	潰瘍性大腸炎	94	55	149
13	大動脈炎症候群	5	2	7
14	ピュルガー病	12	5	17
15	天疱瘡	2	3	5
16	脊髄小脳変性症	24	9	33
17	クローン病	22	18	40
18	難治性の肝炎のうちの劇症肝炎	0	0	0
19	悪性関節リウマチ	3	0	3
20	パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病)	139	39	178
21	アミロイドーシス	0	1	1
22	後縦靭帯骨化症	30	8	38
23	ハンチントン病	1	1	2
24	モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	15	3	18
25	ウェゲナー肉芽腫症	7	2	9
26	特発性拡張型(うっ血型)心筋症	13	20	33
27	多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリフ橋小脳萎縮症、シャイ・ドレーガー症候群)	8	5	13
28	表皮水泡症(接合部型及び栄養障害型)	0	0	0
29	膿疱性乾癬	0	1	1
30	広範脊柱管狭窄症	5	2	7
31	原発性胆汁性肝硬変	13	4	17
32	重症急性膵炎	1	0	1
33	特発性大腿骨頭壊死症	16	6	22
34	混合性結合組織病	8	3	11
35	原発性免疫不全症候群	0	1	1
36	特発性間質性肺炎	3	1	4
37	網膜色素変性症	24	9	33
38	プリオン病	0	0	0
39	原発性肺高血圧症	3	1	4
40	神経線維腫症	3	2	5
41	亜急性硬化性全脳炎	0	0	0
42	バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	0	0	0
43	特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)	1	1	2
44	ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病含む。)	0	0	0
45	副腎白質ジストロフィー	1	0	1
46	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1	0	1
47	脊髄性筋萎縮症	0	1	1
48	球脊髄筋萎縮症	1	0	1
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	4	5	9
50	肥大型心筋症	2	1	3
51	拘連型心筋症	0	0	0
52	ミトコンドリア病	4	3	7
53	リンパ脈管筋腫症(LAM)	0	0	0
54	重症多形滲出性紅斑(急性期)	0	0	0
55	黄色靭帯骨化症	4	0	4
56	間脳下垂体機能障害	11	4	15
	計	615	305	920

(2) 男女別年齢別受給者状況

(平成26年3月31日 現在)(単位：人)

区分	疾患名	男	女	合計	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70歳
					9歳	19歳	29歳	39歳	49歳	59歳	69歳	以上
1	パーチエット病	8	6	14	0	0	1	3	1	3	5	1
2	多発性硬化症	3	12	15	0	1	1	5	4	1	1	2
3	重症筋無力症	9	10	19	0	0	0	1	2	6	5	5
4	全身性エリテマトーデス	14	42	56	0	1	3	7	14	8	16	7
5	スモン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	再生不良性貧血	6	6	12	0	0	3	2	0	2	2	3
7	サルコイドーシス	7	8	15	0	0	1	3	3	2	4	2
8	筋萎縮性側索硬化症	8	3	11	0	0	0	0	0	1	4	6
9	強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	6	39	45	0	0	0	1	3	9	19	13
10	特発性血小板減少性紫斑病	7	18	25	0	0	3	2	2	2	8	8
11	結節性動脈周囲炎	7	5	12	0	0	1	0	0	0	6	5
12	潰瘍性大腸炎	94	55	149	0	4	11	38	29	27	25	15
13	大動脈炎症候群	0	7	7	0	0	1	0	1	2	2	1
14	ピュルガー病	16	1	17	0	0	0	0	0	5	5	7
15	天疱瘡	1	4	5	0	0	0	1	0	1	1	2
16	脊髄小脳変性症	23	10	33	0	1	2	2	5	6	10	7
17	クローン病	31	9	40	0	1	8	14	9	5	2	1
18	難治性の肝炎のうちの劇症肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	悪性関節リウマチ	0	3	3	0	0	0	0	0	1	0	2
20	パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病)	77	101	178	0	0	0	0	2	7	42	127
21	アミロイドーシス	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
22	後縦靭帯骨化症	24	14	38	0	0	0	1	0	5	9	23
23	ハンチントン病	1	1	2	0	0	0	0	0	1	0	1
24	モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	7	11	18	0	3	4	1	3	3	2	2
25	ウェゲナー肉芽腫症	6	3	9	0	0	0	0	1	1	3	4
26	特発性拡張型(うっ血型)心筋症	24	9	33	0	0	1	1	2	5	12	12
27	多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症、シャイ・ドレーガー症候群)	10	3	13	0	0	0	0	1	1	4	7
28	表皮水泡症(接合部型及び栄養障害型)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	膿疱性乾癬	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
30	広範脊柱管狭窄症	7	0	7	0	0	0	0	0	0	3	4
31	原発性胆汁性肝硬変	5	12	17	0	0	0	0	2	5	7	3
32	重症急性膵炎	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1
33	特発性大腿骨頭壊死症	11	11	22	0	0	0	2	5	6	4	5
34	混合性結合組織病	0	11	11	0	0	1	3	0	2	3	2
35	原発性免疫不全症候群	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
36	特発性間質性肺炎	4	0	4	0	0	0	0	0	0	3	1
37	網膜色素変性症	15	18	33	0	0	1	2	3	2	16	9
38	プリオン病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	原発性肺高血圧症	0	4	4	0	0	0	0	0	1	1	2
40	神経線維腫症	3	2	5	1	1	0	1	1	0	1	0
41	亜急性硬化性全脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	0	2	2	0	0	0	0	1	0	0	1
44	ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病含む。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45	副腎白質ジストロフィー	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
46	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
47	脊髄性筋萎縮症	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
48	球脊髄筋萎縮症	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
49	慢性炎症性脱骨髄性多発神経炎	6	3	9	0	0	0	0	1	2	2	4
50	肥大型心筋症	1	2	3	0	0	0	0	0	0	2	1
51	拘縮型心筋症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
52	ミトコンドリア病	2	5	7	0	0	3	1	1	1	1	0
53	リンパ脈管筋腫症(LAM)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
54	重症多形滲出性紅斑(急性期)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55	黄色靭帯骨化症	4	0	4	0	0	0	0	0	1	1	2
56	間脳下垂体機能障害	6	9	15	0	0	3	3	3	1	3	2
	計	460	460	920	1	12	48	94	100	127	236	302